第 8/3/2/8 号 本文

官報

第八千三百二十八號

明治四十四年三月三十日　木曜日

印刷局

○法律

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル明治三十九年法律第三十一號中改正法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十四年三月二十九日

內閣總理大臣　侯爵桂太郎

法律第五十號

明治三十九年法律第三十一號中左ノ通改正ス

附則ヲ左ノ如ク改ム

本法ハ明治四十九年十二月三十一日迄其ノ效力ヲ有ス

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル間島ニ於ケル領事官ノ裁判ニ關スル法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十四年三月二十九日

內閣總理大臣　侯爵桂太郎

外務大臣　伯爵小村壽太郎

司法大臣　子爵岡部長職

法律第五十一號

第一條　間島ニ駐在スル帝國領事官ノ豫審ヲ爲シタル死刑、無期又ハ短期一年以上ノ懲役若ハ禁錮ニ該ル罪ノ公判ハ朝鮮總督府地方裁判所之ヲ管轄ス

第二條　間島ニ駐在スル帝國領事官ノ管轄ニ屬スル刑事ニ關シ外務大臣ニ於テ必要アリト認ムルトキハ其ノ事件ヲ管轄スヘカラサルコトヲ當該領事官ニ命シ且被告人ヲ朝鮮ニ於ケル監獄ニ移送セシムルコトヲ得

第三條　前條ノ規定ニ依リ被告人ヲ朝鮮ニ於ケル監獄ニ移送スル場合ニ於テ朝鮮總督ハ其ノ事件地方裁判所ノ權限ニ屬スヘキモノナルトキハ被告人ノ移送セラルル監獄所在地ヲ管轄スル朝鮮總督府控訴院ノ檢事ヲシテ裁判管轄指定ノ申請ヲ其ノ控訴院ニ爲サシメ其ノ事件區裁判所ノ權限ニ屬スヘキモノナルトキハ被告人ノ移送セラルル監獄所在地ヲ管轄スル朝鮮總督府地方裁判所ノ檢事ヲシテ裁判管轄指定ノ申請ヲ其ノ地方裁判所ニ爲サシムヘシ

前項ノ申請及裁判ニ關シテハ刑事訴訟法第三十三條ノ規定ヲ準用ス

第四條　地方裁判所ノ權限ニ屬スル事項ニ關シ間島ニ駐在スル帝國領事官ノ爲シタル裁判ニ對スル控訴又ハ抗告ハ朝鮮總督府控訴院之ヲ管轄ス

區裁判所ノ權限ニ屬スル事項ニ關シ間島ニ駐在スル帝國領事官ノ爲シタル裁判ニ對スル控訴又ハ抗告ハ朝鮮總督府地方裁判所之ヲ管轄ス

第五條　第一條及第四條ノ場合ニ於テ管轄權ヲ有スヘキ朝鮮總督府裁判所ハ朝鮮總督之ヲ定ム

附則

本法ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

本法施行前受理シタル訴訟事件及非訟事件ニ關シテハ從前ノ例ニ依ル

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル司法事務共助法ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十四年三月二十九日

內閣總理大臣　侯爵桂　太郎
外務大臣　伯爵小村壽太郎
司法大臣　子爵岡部長職

法律第五十二號

司法事務共助法

第一條　內地及樺太、朝鮮、臺灣、關東州又ハ帝國ノ領事裁判權ヲ行フ地域ニ於テ司法事務ヲ取扱フ官廳間ノ司法事務ノ共助ハ本法ニ依ル

第二條　司法事務ヲ取扱フ官廳ハ民事及刑事ニ關シ相互ニ左ノ事項ヲ囑託スルコトヲ得

一　訴訟書類ノ送達
二　證據調
三　令狀ノ發付及執行
四　犯罪ノ搜査

第三條　民事ノ判決ハ其ノ執行力アル正本ニ基キ司法事務ヲ取扱フ他ノ官廳ノ管轄區域內ニ於テ其ノ强制執行ヲ爲スコトヲ得但シ執行地ノ法令ニ依リ許スヘカラサル請求ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

前項ノ規定ハ假差押又ハ假處分ノ命令ノ執行ニ之ヲ準用ス

第四條　刑事ノ判決ハ謄本ヲ送付シテ其ノ執行ヲ囑託スルコトヲ得但シ死刑又ハ笞刑ヲ言渡シタル判決ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

前項ノ囑託ニ依ル執行ニ付テハ刑名同シキモノハ之ヲ同一ノ刑ト看做シ舊韓國法規ノ流刑又ハ禁獄ハ之ヲ禁錮ト看做ス

第五條　前條ノ規定ニ依リテ囑託ヲ受ケタル官廳ハ其ノ管轄區域內ノ監獄ニ於テ刑ノ執行ヲ繼續スルコト能ハサル事由ヲ生シタルトキハ囑託ヲ爲シタル官廳ニ其ノ管轄區域內ノ監獄ニ於テ繼續シテ之ヲ爲スヘキコトヲ請求スルコトヲ得

第六條　司法事務ノ共助ニ關スル費用竝受刑者及刑事被告人ノ護送ニ關スル規程ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

附則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル明治二十三年法律第百三號廢止法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十四年三月二十九日

內閣總理大臣　侯爵桂　太郎
司法大臣　子爵岡部長職

法律第五十三號

明治二十三年法律第百三號ハ之ヲ廢止ス

附則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

本法施行前ヨリ繼續シテ支拂ヲ停止スル者ハ明治二十三年法律第三十二號商法ノ適用ニ付テハ本法施行ノ時ニ於テ支拂ヲ停止シタルモノト看做ス

第九百九十條ノ規定ハ本法施行前ノ行爲ニ之ヲ適用セス

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル執達吏手數料規則中改正法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十四年三月二十九日

內閣總理大臣　侯爵桂　太郎
司法大臣　子爵岡部長職

法律第五十四號

執達吏手數料規則中左ノ通改正ス

第二條中「五錢」ヲ「七錢」ニ改ム

第三條中「三拾錢」ヲ「四拾錢」ニ、「五拾錢」ヲ「六拾錢」ニ、「七拾五錢」ヲ「九拾錢」ニ、「壹圓」ヲ「壹圓貳拾錢」ニ、「壹圓貳拾五錢」ヲ「壹圓五拾錢」ニ、「壹圓五拾錢」ヲ「壹圓八拾錢」ニ、「貳圓」ヲ「貳圓四拾錢」ニ改メ第一項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

假差押ヲ爲シタル物ニ對スル差押ニ付テノ手數料ハ前項ノ手數料ノ半額トス

第六條中「五拾錢」ヲ「壹圓」ニ、「拾五錢」ヲ「貳拾錢」ニ改ム

第七條中「第七百三十一條第一項ノ場合」ノ下ニ「又ハ民事訴訟法第七百三十三條第一項ノ決定ニ基キ執行ヲ爲ス場合」ヲ加ヘ「五拾錢」ヲ「壹圓」ニ、「拾五錢」ヲ「貳拾錢」ニ改ム

第七條ノ二　前二條ノ規定ハ假處分ノ執行ノ手數料ニ之ヲ準用ス

第九條第一項但書ヲ削リ同條中「六拾錢」ヲ「七拾錢」ニ、「壹圓五拾錢」ヲ「壹圓八拾錢」ニ、「貳圓」ヲ「貳圓四拾錢」ニ、「貳圓五拾錢」ヲ「參圓」ニ、「四圓」ヲ「四圓五拾錢」ニ、「五拾圓マテ」ノ下「壹圓」ヲ「壹圓貳拾錢」ニ改メ「壹圓ヲ加フ」ノ下ニ「但千圓ニ滿タサルモ千圓ト看做シテ算定ス」ヲ加フ

第十條中「三拾錢」ヲ「四拾錢」ニ改ム

第十一條中「五拾錢」ヲ「六拾錢」ニ改ム

第十三條中「旅費」ノ下ニ「宿泊料」ヲ加フ

第十四條中「貳錢五厘」ヲ「參錢」ニ改ム

第十五條中「拾錢」ヲ「拾五錢」ニ改ム

第十六條　拒絕證書ヲ作成スル場合ニ於テハ其手數料ヲ五拾錢トス若シ執務一時間以上ニ涉ルトキハ一時間每ニ貳拾錢ヲ加フ但其執務一時間ニ滿タサルモ一時間ト看做シテ算定ス

第十六條ノ二　執行記錄其他ノ書類ノ閱覽ニ付テノ手數料ハ既濟ノ書類ニ限リ一回ニ付拾錢トス

第十六條ノ三　手數料ノ定ナキ事項ニ付テハ最類似スル事項ト同一ノ手數料ヲ受ク

第十八條中「拾錢」ヲ「拾五錢」ニ、「旅費ノ額」ヲ「旅費及宿泊料ノ額」ニ改メ第一項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

執達吏其職務ヲ執行スル爲宿泊ヲ要シタルトキハ一泊ニ付壹圓貳拾錢以下ノ宿泊料ヲ受ク

附則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

本法施行ノ際未タ完結セサル事項ニ付テノ手數料及立替金ハ仍從前ノ規定ニ依ル

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル電氣事業法ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十四年三月二十九日

內閣總理大臣　侯爵桂　太郎
內務大臣　法學博士男爵平田東助
遞信大臣　男爵後藤新平

法律第五十五號

電氣事業法

第一條　本法ニ於テ電氣事業ト稱スルハ左ニ揭クルモノヲ謂フ

一　一般ノ需用ニ應シ電氣ヲ供給スル事業
二　一般運送ノ用ニ供スル鐵道又ハ軌道ノ動力ニ電氣ヲ使用スル事業

第二條　本法ニ於テ電氣工作物ト稱スルハ電氣ノ供給又ハ使用ノ爲施設スル水路、貯水池、器具機械、電線路及其ノ他ノ工作物ニシテ電氣事業ノ用ニ供スルモノヲ謂フ

前項ニ於テ電線路ト稱スルハ電氣ノ傳送ニ用ヰル電氣導體及之ヲ支持シ又ハ保藏スル工作物ヲ謂フ

第8328号　本文

第三條　電氣事業ヲ營マムトスル者ハ勅令ニ別段ノ規定アル場合ヲ除クノ外主務大臣ノ許可ヲ受クヘシ

第四條　電氣事業者ハ命令ノ定ムル所ニ依リ行政官廳ノ認可ヲ受ケタル後ニ非サレハ工事ニ著手シ又ハ電氣工作物ノ使用ヲ爲スコトヲ得ス

第五條　電氣事業者ハ主務大臣ノ指定スル期間內ニ其ノ事業ヲ開始スヘシ主務大臣ハ正當ノ事由アリト認ムル場合ニ限リ前項期間ノ伸長ヲ許可スルコトヲ得

電氣事業者指定ノ期間內ニ事業ヲ開始セサルトキハ電氣事業ノ許可ハ其ノ效力ヲ失フ

第六條　主務大臣ハ公益上必要ナリト認メタルトキハ電氣事業者ニ對シ料金ノ制限其ノ他電氣供給ノ條件ニ關シ必要ナル命令ヲ爲スコトヲ得

第七條　電氣事業者ハ電氣工作物ノ施設ニ關スル測量又ハ工事ノ爲必要アルトキハ他人ノ土地ニ立入ルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ豫メ行政官廳ノ許可ヲ受ケ且少クトモ五日前ニ市町村長ニ通知シ市町村長ハ之ヲ告示シ又ハ其ノ旨土地ノ占有者ニ通知スヘシ

電氣事業者ハ電氣工作物ノ修理又ハ巡視ノ爲必要アルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ其ノ工作物ヲ施設セル他人ノ土地又ハ建造物ニ立入ルコトヲ得但シ日沒ヨリ日出迄ノ間ニ於テハ危險急迫ノ場合ニ非サレハ占有者ノ意ニ反シテ邸宅其ノ他建造物ニ立入ルコトヲ得ス

第八條　電氣事業者ハ電線路ノ施設及保守ニ障害ヲ及スヘキ竹木其ノ他ノ植物ヲ伐除又ハ移植スルノ必要アル場合ニ於テ其ノ所有者ト協議調ハス又ハ協議ヲ爲スコト能ハサルトキハ行政官廳ノ許可ヲ受ケ之ヲ伐除シ又ハ移植スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ電氣事業者ハ豫メ其ノ旨所有者ニ通知スヘシ

危險急迫ノ場合ニ於テハ電氣事業者ハ前項ノ規定ニ拘ラス直ニ竹木其ノ他ノ植物ヲ伐除又ハ移植スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ遲滯ナク其ノ旨行政官廳ニ屆出テ且其ノ所有者ニ之ヲ通知スヘシ

第九條　電氣事業者ハ河川、橋梁、溝渠、道路、堤防其ノ他公共ノ用ニ供セラレタル土地ノ地上又ハ地中ニ電線路ヲ施設スル必要アルトキハ其ノ效用ヲ妨ケサル限度ニ於テ管理者ノ許可ヲ受ケテ之ヲ使用スルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テハ電氣事業者ハ管理者ノ定ムル所ニ依リ使用料ヲ納ムヘシ

管理者タル地方行政廳ニ於テ正當ノ事由ナクシテ第一項ノ許可ヲ拒ミタルトキ又ハ管理者ノ定メタル使用料ノ額ヲ不相當ナリトスルトキハ主務大臣ハ電氣事業者ノ申請ニ依リ使用ヲ許可シ又ハ使用料ノ額ヲ定ムルコトヲ得

第十條　電氣事業者ハ必要アルトキハ現在ノ使用方法ヲ妨ケサル限度ニ於テ他人ノ地上ノ空間若ハ地中ニ電線路ヲ施設シ又ハ建造物ノ存在セサル他人ノ土地ニ電線ノ支持物ヲ建設スルコトヲ得

電氣事業者前項ノ規定ニ依リ他人ノ土地ヲ使用セムトスル場合ニ於テ其ノ所有者及占有者ト協議調ハス又ハ協議ヲ爲スコト能ハサルトキハ其ノ使用ノ範圍ヲ定メ豫メ地方長官ノ許可ヲ受ケテ其ノ工事ニ著手スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ少クトモ五日前ニ其ノ旨土地ノ所有者及占有者ニ通知スヘシ

第十一條　電線路ヲ施設シタル土地ノ近接地又ハ前條ニ依リ電線路ヲ施設シタル土地ノ所有者又ハ占有者ハ土地ノ使用方法ヲ變更スル爲必要アルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ電氣事業者ニ對シ障害ノ豫防又ハ除却ニ必要ナル方法ヲ施スコトヲ請求スルコトヲ得

前項ノ工事ニ要スル費用ハ電氣事業者ノ負擔トス但シ其ノ工事ヲ爲シタル後正當ノ事由ナクシテ豫定ノ變更ヲ爲ササルトキハ請求者ノ負擔トス

第十二條　第七條、第八條及第十條ノ場合ニ於テ現ニ生シタル損失ハ電氣事業者之ヲ補償スヘシ

前項ノ補償金額ハ許可ヲ爲シタル行政官廳ニ於テ之ヲ裁定ス裁定ニ不服アル者ハ其ノ通知ヲ受ケタル日ヨリ三月內ニ通常裁判所ニ出訴スルコトヲ得

行政官廳ハ必要ト認ムルトキハ電氣事業者ヲシテ損失ノ補償ニ充ツヘキ金額ヲ供託セシムルコトヲ得

第十三條　電氣事業者ハ地中電氣工作物ヲ施設スル場合ニ於テ他人ニ屬スル地中電氣工作物ノ位置ヲ變更スル必要アルトキハ當該工作物ノ效用ヲ妨ケサル限度ニ於テ其ノ位置ヲ變更シ又ハ其ノ工作物ノ所有者ヲシテ其ノ變更ヲ爲サシムルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テハ主務大臣ノ許可ヲ受クヘシ

第十四條　主務大臣ハ工事上已ムヲ得スト認メタル箇所ニ限リ電氣事業者ニ對シ電線路ノ共用ヲ命スルコトヲ得

第十五條　電氣工作物相互間及電氣工作物ト其ノ他ノ工作物トノ間ニ於ケル障害ヲ防止スル爲必要ナル施設ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第十六條　前三條ニ依ル工事ニ關スル費用ノ負擔其ノ他ノ條件ハ命令ヲ以テ定ムルモノノ外當事者間ノ協議ニ依ル協議調ハサルトキハ主務大臣之ヲ裁定ス

（四）

第十七條　第一條ニ揭クルモノノ外電氣ヲ供給又ハ使用スル事業ニ關シテハ勅令ノ定ムル所ニ依リ本法ノ規定ヲ準用スルコトヲ得

第十八條　電氣工作物ヲ損壞シ之ニ物品ヲ接觸シ又ハ其ノ他ノ方法ヲ以テ電氣ノ供給又ハ使用ヲ妨害シタル者ハ五年以下ノ懲役又ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス

前項ノ未遂罪ハ之ヲ罰ス

第十九條　電氣事業者ノ承諾ヲ得スシテ濫ニ電氣工作物ノ施設ヲ變更シタル者ハ二百圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

第二十條　本法又ハ本法ニ基キテ發スル命令ニ依リ許可又ハ認可ヲ受ケテ爲スヘキ行爲ヲ許可又ハ認可ヲ受ケスシテ爲シタル者又ハ第六條ニ依ル命令ニ違反シタル者ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス

第二十一條　電氣事業者ハ其ノ代理人、戶主、家族、雇人其ノ他ノ從業者ニシテ其ノ業務ニ關シ本法又ハ本法ニ基キテ發スル命令ニ違反シタルトキハ自己ノ指揮ニ出テサルノ故ヲ以テ其ノ處罰ヲ免ルルコトヲ得ス

第二十二條　明治三十三年法律第五十二號ハ本法又ハ本法ニ基キテ發スル命令ニ依ル犯罪ニ之ヲ準用ス

附　則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

本法施行ノ際現ニ電氣事業ヲ營ム者又ハ本法施行前ニ於テ電氣事業經營ノ許可ヲ受ケタル者ハ第三條ニ依リ許可ヲ受ケタル者ト看做ス

○省令

遞信省令第八號

郵便振替貯金規則中左ノ通改正ス

本令ハ明治四十四年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十四年三月三十日　遞信大臣　男爵後藤新平

第三條第一項中「朝鮮總督府郵便爲替貯金管理所、臺灣總督府通信局」ヲ「朝鮮總督府郵便爲替貯金管理所及臺灣總督府通信局及關東都督府通信管理局」ニ改ム

第六十一條中「京城郵便局ニ於テ又臺灣總督府通信局ニ屬スル加入者ハ臺北郵便局ニ於テ」ヲ「京城郵便局ニ於テ、臺灣總督府通信局ニ屬スル加入者ハ臺北郵便局ニ於テ又關東都督府通信管理局ニ屬スル加入者ハ大連郵便局ニ於テ」ニ改ム

○訓令

內務省訓令第五號

道廳　府縣（東京府、大阪府、埼玉、滋賀、奈良、熊本、沖繩ノ五縣ヲ除ク）

國幣社例祭ノ節供進スヘキ幣帛神饌料本年四月一日ヨリ左ノ通リ改定ス

明治四十四年三月三十日　內務大臣　法學博士男爵平田東助

國幣中社	金四拾圓	金貳拾八圓	幣帛料
		金拾貳圓	神饌料
國幣小社	金參拾圓	金貳拾圓	幣帛料
		金拾圓	神饌料

大藏省訓令第十六號

北海道廳　府縣

河川法及砂防法ニ依ル府縣納付金ハ明治三十三年四月大藏省訓令第二十七號ニ依リ明治四十四年度分ヨリ大藏省所管治水費資金特別會計ヘ收納整理スヘシ

明治四十四年三月三十日　大藏大臣　侯爵桂太郎

○告示

農商務省告示第二百八號

左記箇所ノ開墾ヲ爲サムトスル者ハ福井縣知事ノ許可ヲ受クヘシ

明治四十四年三月三十日　農商務大臣　男爵大浦兼武

福井縣足羽郡酒生村大字篠尾

字號	字	地番	面積（段畝歩）
八六	猫谷	一	五〇〇
同	同	二	二五〇七
同	同	三	二七
同	同	四	一一
同	同	五	二
同	同	六	一九二六
同	同	七	三
同	同	八	六九一〇
同	同	九	五〇五
同	同	一〇	三〇〇九
同	同	一一	二一一八
同	同	一二	三一〇五
同	同	一三	一一二九
同	同	一四	二〇二三
同	同	一五	一九一六
同	同	一六	三二六
同	同	一七	四一五
同	同	一八	五一四
同	同	一九	二一一五
同	同	二〇	二五一三
同	同	二一	一三〇七
同	同	二二	二〇一一
同	同	二三	二一一五
同	同	二四	七二九
同	同	二五	三〇〇
同	同	二六	六〇〇
同	同	二七	六
同	同	二八	七〇〇〇
同	同	二九	四七〇五
同	同	三〇	五二二五
同	同	三一	二一二九
同	同	三二	六一七
同	同	三三	六九二七
同	同	三四	八一二
同	同	三五	九
同	同	三六	二一四
同	同	三七	六一一
同	同	三八	二
同	同	三九	二
同	同	四〇	九
同	同	四一	二四二八
同	同	四二	一三一五
同	同	四三	一六二三
同	同	四四	一八〇〇
八七	中場	一二	二八二四
同	同	一三	一一一一
同	同	一四	一六〇六
同	同	一五	一三二四
同	同	一六	二〇〇四
同	同	一七	一七一八
同	同	一八	五二〇六
同	同	一九	八一二
同	同	二〇	一二〇七
同	同	二一	一三一八
同	同	二二	三五〇八
同	同	二三	一三〇一
同	同	二四	二一〇〇
同	同	二五	四八二九
同	同	二六	五七一八
同	同	二七	九〇八
同	同	二八	一二〇九
同	同	二九	六二二
同	同	三〇	八〇三
同	同	三一	一〇〇〇

（五）

第8328号　本文

第8328号 本文

同	同	三二	四一八
同	同	三三	八二八
同	同	三四	四五一八
同	同	三五	七一六
同	同	三六	九二五
同	同	三七	二一二
同	同	三八	一〇〇
同	同	三九	九〇一
同	同	四〇	一二一二
同	同	四一	一七二二
八八	上柱谷	一	五一〇二
同	同	二	二二〇三
同	同	三	八二一
同	同	四	五〇〇
同	同	五	一二〇三
同	同	四七	一四〇九
同	同	四八	二〇一五
同	同	四九	七〇〇
同	同	五〇	一〇〇〇
同	同	五一	四一五
同	同	五二	一五〇〇
同	同	五三	六〇〇
同	同	五四	一〇一五
同	同	五五	一〇一五
同	同	五六	五一八
同	同	五七	八七〇九
同	同	五八	三〇七
同	同	五九	一二七
同	同	六〇	四二二
同	同	六一	六一四
同	同	六二	四〇九
同	同	六三	二五〇六
同	同	六四	七一五
同	同	六五	三一五
同	同	六六	二〇六
同	同	六七	七〇六
同	同	六八	五〇六
同	同	六九	九一八
同	同	七〇	九〇六
同	同	七一	九〇六
同	同	七二	九〇〇
同	同	七三	九二二
同	同	七四	三〇九
同	同	七五	六〇〇
同	同	七六ノ一	三二九
同	同	同ノ二	二〇〇
同	同	七七	一一
同	同	七八	二一七
同	同	七九	二二一五
同	同	八〇	一九〇六
同	同	八一	五一二
同	同	八二	九
同	同	八三	一〇
同	同	八四	一三一五
同	同	八五	八〇〇
同	同	八六ノ一	二〇〇
同	同	同ノ二	一〇〇
同	同	八七	二〇〇〇
同	同	八八	三〇〇〇
九〇	猪谷	二三	二一二
同	同	二四	八一五
同	同	二五	三〇〇
同	同	二六	九
同	同	二七	一八〇〇
同	同	二八	一〇六
同	同	二九	一五一八
同	同	三〇	四〇〇
同	同	三一	九〇六
同	同	三二	七二一
同	同	三三	一七二〇
同	同	三四	一四〇〇
同	同	三五	一〇〇九
同	同	三六	八〇三
同	同	三七	九〇〇
同	同	三八	七二〇
同	同	三九	一〇一六
同	同	四〇	一九〇六
同	同	四一	三
同	同	四二	一二〇〇
同	同	四三	二七〇〇
同	同	四四	三一一五
同	同	四五	一〇一六
同	同	四六	七二四
同	同	四七	五〇三
同	同	四八	二一八
同	同	四九	二三一
同	同	五〇	四一八
同	同	五一	一一一三
同	同	五二	一一五
同	同	五三	二〇
同	同	五四	二七
同	同	五五	二八
同	同	五六	一一五
同	同	五七	一一八
同	同	五八	三
同	同	五九	七一八
同	同	六〇	四〇〇〇
同	同	六一	五七〇七
同	同	六二	五一二
同	同	六三	二
同	同	六四	一二一八
同	同	六五	一五一八
同	同	六六	一八〇〇
同	同	六七	二〇九
同	同	六八	四二四
同	同	六九	二〇九
同	同	七〇	三〇〇〇
同	同	七一	二〇九
同	同	七二	三二一
同	同	七三	五二八
同	同	七四	七一四
同	同	七五	三〇六
同	同	七六	一六一五
同	同	七七	一〇一一
同	同	七八	一九一一
同	同	七九	一七〇〇
同	同	八〇	一三一二
同	同	八一	二五〇六
同	同	八二	二八
同	同	八三	一〇二
同	同	八四	二八
同	同	八五	二七
同	同	八六	二〇〇〇
同	同	八七	六一四
同	同	八八	五一二
同	同	八九	二一一五
同	同	九〇	一〇〇〇
同	同	九一	二一五
同	同	九二	一一〇三
同	同	九三	三〇三
同	同	九四	六〇〇
同	同	九五	四〇〇
同	同	九六	二一五
同	同	九七	三〇六
同	同	九八	二二〇〇
同	同	九九	三一五
同	同	一〇〇	四二〇〇
同	同	一〇一	四〇〇〇
九一	若衛谷	三五	一七一八
同	同	三六	六〇二
同	同	三七	五二二
同	同	三八	二七〇〇
同	同	三九	二一一八
同	同	四〇	五四〇〇
同	同	四一	二五〇〇
同	同	四二	三一一五
同	同	四三	七一五
同	同	四四	一六〇〇
同	同	四五	一二〇〇
同	同	四六	九〇〇
同	同	四七	一八〇六
同	同	四八	一五一二
同	同	四九	二二〇九
同	同	五〇	一八一八
同	同	五一	一一二七
同	同	五二	一〇〇
同	同	五三	一九〇〇
同	同	五四	二八〇〇
同	同	五五	九〇〇
同	同	五六	一二〇〇
同	同	五七ノ一	一一二七
同	同	同ノ二	七〇六
同	同	五八ノ一	一六〇〇
同	同	同ノ二	五一八
同	同	五九ノ一	五〇六
同	同	同ノ二	五〇六
同	同	六〇	八〇〇
同	同	六一	四〇〇
同	同	六二	四〇〇
同	同	六三	四〇〇
同	同	六四	一五一二
同	同	六五	一六二四
同	同	六六	一四〇九
同	同	六七	四四〇六
同	同	六八	五七一八
同	同	六九	八一二
同	同	七〇	一四二一
同	同	七一	一〇二四
同	同	七二ノ一	三〇〇
同	同	同ノ二	一三〇六
同	同	七三	九〇〇
同	同	七四	九〇〇
同	同	七五	三〇六
同	同	七六ノ一	二一二
同	同	同ノ二	一〇一五
同	同	七七	三〇〇
同	同	七八ノ一	五一七
同	同	同ノ二	一二八
同	同	七九	二二一五
同	同	八〇	二八〇〇
同	同	八一	一三一八
同	同	八二	三一八
同	同	八三	二二一
同	同	八四	二一五
同	同	八五	二〇〇
同	同	八六	二一二
同	同	八七	五一八
同	同	八八	二五〇〇
同	同	八九	一〇〇八
同	同	九〇	六二五
同	同	九一	二七一二
同	同	九二	四五〇〇

農商務省告示第二百九號

森林法ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス

明治四十四年三月三十日　農商務大臣　男爵大浦兼武

縣	郡	村	大字	字	地番	面積（畝歩）
德島	海部	宍喰	久保村	板取	二四三ノ一	三六
同	同	同	同	同	同ノ二	三〇一

農商務省告示第二百十號

森林法ニ依リ左記ノ箇所ヲ保安林ニ編入ス

明治四十四年三月三十日　農商務大臣　男爵大浦兼武

縣	郡	村	字	地番	面積（段畝歩）	所有者
德島	那賀	橘浦	鶴渡島	六	八二一六	坂東藤吉

農商務省告示第二百十一號

森林法ニ依リ左記ノ箇所ヲ保安林ニ編入ス

明治四十四年三月三十日　農商務大臣　男爵大浦兼武

宮崎縣兒湯郡上江村大字持田

字	地番	面積（段畝歩）	所有者
柳	五、九〇八	一一〇一	森藤三 外二名
大年	三、八〇八	三二六	三浦今朝次郎
牛ケ道	四、〇一八ノ二	三〇九	矢野盛太郎
同	同ノ三	二三〇八	井上磯治
同	同ノ六	八〇一	
同	同ノ七	一〇〇	
同	四、〇一九ノイ號	一八二〇	
同	四、〇一八ノ四	五〇〇	久保廣吉

農商務省告示第二百十二號

森林法ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス

明治四十四年三月三十日　農商務大臣　男爵大浦兼武

字	地番	面積（段畝歩）
宮崎縣南那珂郡北方村大字南方		
狐塚	三、五二一	二〇〇〇
同	三、五四九	二〇〇〇
濱道狹	四、〇七四	三〇〇
同	四、〇七五	四〇〇
同宮崎郡檍村大字新別府		
諏	三八七	九二〇
同兒湯郡木城村大字椎木		
坪池	八四六	五一五
同	八七七	二三一三
同	八八一	一三〇三
同東臼杵郡南浦村大字熊野江		
濱天神之下	二、四三〇	八〇六

遞信省告示第三百八十九號

本日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ

明治四十四年三月三十日　遞信大臣　男爵後藤新平

名稱	位置
西條郵便局	廣島縣賀茂郡西條町

遞信省告示第三百九十號

本日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス但シ電話呼出規程第四條ノ取扱ヲ爲サス

明治四十四年三月三十日　遞信大臣　男爵後藤新平

名稱	位置
大津郵便局	島根縣簸川郡大津村

遞信省告示第三百九十一號

本日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十四年三月三十日　遞信大臣　男爵後藤新平

名稱	位置
津田郵便局	島根縣八束郡津田村

遞信省告示第三百九十二號

埃地利洪曷利宛小包郵便物ハ西比利亞經由ニテ遞送差支ナキ旨今般關係郵政廳ヨリ通知アリタリ

明治四十四年二月遞信省告示第二百三十七號ハ之ヲ廢止ス

明治四十四年三月三十日　遞信大臣　男爵後藤新平

遞信省告示第三百九十三號

本月三十一日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ

明治四十四年三月三十日　遞信大臣　男爵後藤新平

名稱	位置
津居山郵便局	兵庫縣城崎郡港村
吉野郵便局	奈良縣吉野郡吉野村
橋本郵便局	和歌山縣伊都郡橋本町
箕面郵便局	大阪府豐能郡箕面村
御坊郵便局	和歌山縣日高郡御坊町
平戶郵便局	長崎縣北松浦郡平戶町
田助郵便局	長崎縣北松浦郡平戶村

遞信省告示第三百九十四號

本日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務ヲ開始ス

明治四十四年三月三十日　遞信大臣　男爵後藤新平

名稱	位置
御油驛前郵便局	愛知縣寶飯郡御津村

遞信省告示第三百九十五號

明治四十二年七月遞信省告示第六百九十一號郵便貯金預ケ入原簿ノ受持區域中「下關郵便貯金支局」ノ部「淸國」ノ下ニ「（關東都督府管内ヲ除ク）」ヲ加ヘ明治四十四年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十四年三月三十日　遞信大臣　男爵後藤新平

遞信省告示第三百九十六號

明治三十年十二月遞信省告示第三百五十七號電話加入區域中松本局特別加入區域ヘ長野縣東筑摩郡島内村字新橋西町ヲ追加シ來四月六日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十四年三月三十日　遞信大臣　男爵後藤新平

遞信省告示第三百九十七號

本月三十一日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス

明治四十四年三月三十日　遞信大臣　男爵後藤新平

名稱	位置
犬山郵便局	愛知縣丹羽郡犬山町
布袋郵便局	愛知縣丹羽郡布袋町
小牧郵便局	愛知縣東春日井郡小牧町
二木島郵便局	三重縣南牟婁郡荒坂村
新鹿郵便局	三重縣南牟婁郡新鹿村

遞信省告示第三百九十八號

本月三十一日ヨリ左記郵便局ニ電信及電話通話事務ヲ開始ス

明治四十四年三月三十日　遞信大臣　男爵後藤新平

名稱	位置
岩倉郵便局	愛知縣丹羽郡岩倉町
西春郵便局	愛知縣西春日井郡西春村

遞信省告示第三百九十九號

明治三十三年八月遞信省告示第三百十四號電話呼出地域中左ノ通追加シ本月三十一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十四年三月三十日　遞信大臣　男爵後藤新平

「尾張國知多郡豐濱町」ノ項ノ次ニ

「尾張國丹羽郡犬山町大字犬山
尾張國丹羽郡布袋町大字小折（字荒門、同新田山、同五明新田山ヲ除ク）、同木賀（字上新開ヲ除ク）、古知野町大字古知野、同赤童子
尾張國東春日井郡小牧町大字小牧（字元町ヲ除ク）、同小牧原新田字西朝日、同町ロ、大字北外山字櫻井
尾張國丹羽郡岩倉町大字岩倉（字沼ヲ除ク）
尾張國西春日井郡西春村大字九ノ坪、山田村大字平田」

紀伊國日高郡南部町ノ項ノ次ニ

紀伊國南牟婁郡荒坂村大字二木島浦（字新田、同澤、同宮上、同大濱、同池田、同生麥ヲ除ク）、同二木島里浦

紀伊國南牟婁郡新鹿村大字新鹿字向、同前田長谷地、同向井田、同南本、同港、同後地、同一反田、同牛郎、同一ノ谷、同大戸、同保瀨利、同獅子無、同宮ノ上、同沼田野

遞信省告示第四百號

明治三十九年六月遞信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料中左ノ通追加シ本月三十一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十四年三月三十日　遞信大臣　男爵後藤新平

加入區域外通話區域	一通話ノ通常電話料	加入區域外通話區域	一通話ノ通常電話料	加入區域外通話區域	一通話ノ通常電話料
犬山名古屋間	金十五錢	小牧八百津間	金二十錢	西春瀨戸間	金十五錢
犬山一ノ宮間	金十五錢	小牧御嵩間	金二十錢	西春津島間	金十五錢
犬山岐阜間	金十五錢	小牧下ノ一色間	金十五錢	西春鳴海間	金十五錢
犬山大垣間	金二十錢	小牧清洲間	金十錢	西春有松間	金十五錢
犬山多治見間	金十五錢	小牧犬山間	金十錢	西春大高間	金十五錢
犬山清洲間	金十五錢	小牧布袋間	金十錢	西春蟹江間	金十錢
布袋名古屋間	金十五錢	岩倉名古屋間	金十錢	西春竹ヶ鼻間	金十五錢
布袋一ノ宮間	金十錢	岩倉一ノ宮間	金十錢	西春大藪間	金十五錢
布袋岐阜間	金十錢	岩倉岐阜間	金十五錢	西春高須間	金二十錢
布袋大垣間	金十五錢	岩倉大垣間	金二十錢	西春下ノ一色間	金十錢
布袋多治見間	金二十錢	岩倉笠松間	金十錢	西春清洲間	金五錢
布袋津島間	金十五錢	岩倉瀨戸間	金十五錢	西春犬山間	金十五錢
布袋蟹江間	金十五錢	岩倉津島間	金十五錢	西春小牧間	金十錢
布袋清洲間	金十錢	岩倉鳴海間	金二十錢	西春布袋間	金十錢
布袋犬山間	金十錢	岩倉大高間	金二十錢	西春岩倉間	金十錢
小牧名古屋間	金十錢	岩倉蟹江間	金十五錢	二木島津間	金三十五錢
小牧豐橋間	金二十五錢	岩倉竹ヶ鼻間	金十五錢	二木島尾鷲間	金十錢
小牧一ノ宮間	金十錢	岩倉大藪間	金十五錢	二木島引本間	金十五錢
小牧岐阜間	金十五錢	岩倉關間	金十五錢	二木島木ノ本間	金十錢
小牧笠松間	金十五錢	岩倉太田間	金十五錢	二木島九鬼間	金十錢
小牧多治見間	金十五錢	岩倉高須間	金十五錢	二木島新宮間	金二十錢
小牧瀨戸間	金十五錢	岩倉下ノ一色間	金十五錢	二木島勝浦間	金二十錢
小牧刈谷間	金二十錢	岩倉清洲間	金十錢	二木島三輪崎間	金二十錢
小牧津島間	金十五錢	岩倉犬山間	金十錢	新鹿尾鷲間	金十五錢
小牧鳴海間	金十五錢	岩倉小牧間	金十錢	新鹿引本間	金十五錢
小牧大高間	金二十錢	岩倉布袋間	金五錢	新鹿木ノ本間	金十錢
小牧蟹江間	金十五錢	西春名古屋間	金五錢	新鹿九鬼間	金十錢
小牧竹ヶ鼻間	金十五錢	西春一ノ宮間	金十錢	新鹿二木島間	金五錢
小牧關間	金十五錢	西春岐阜間	金二十錢	新鹿新宮間	金二十錢
小牧太田間	金十五錢	西春笠松間	金十五錢		

遞信省告示第四百一號

本月三十一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十四年三月三十日　遞信大臣　男爵後藤新平

名稱	位置	名稱	位置
多氣郵便局	三重縣一志郡多氣村	太郎生郵便局	三重縣一志郡太郎生
奧津郵便局	三重縣一志郡八幡村	入鹿郵便局	三重縣南牟婁郡入鹿村
黑野郵便局	岐阜縣稻葉郡黑野村		

遞信省告示第四百二號

本月三十一日ヨリ左記郵便局ニ電信及電話通話事務ヲ開始ス

明治四十四年三月三十日　遞信大臣　男爵後藤新平

名稱	位置
蘆屋山鹿郵便局	福岡縣遠賀郡蘆屋町

遞信省告示第四百三號

本月三十一日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス但シ枝光局ハ電話呼出規程第四條ノ取扱ヲ爲サス

明治四十四年三月三十日　遞信大臣　男爵後藤新平

名稱	位置	名稱	位置
蘆屋郵便局	福岡縣遠賀郡蘆屋町	枝光郵便局	福岡縣遠賀郡八幡町

遞信省告示第四百四號

明治三十三年八月遞信省告示第三百十四號電話呼出地域中左ノ通追加シ本月三十一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十四年三月三十日　遞信大臣　男爵後藤新平

「筑前國遠賀郡戸畑町」ノ項ノ次ニ

筑前國遠賀郡蘆屋町大字蘆屋字蘆屋、大字山鹿字山鹿、同柏原

遞信省告示第四百五號

明治三十九年六月遞信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料中左ノ通追加シ本月三十一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十四年三月三十日　遞信大臣　男爵後藤新平

加入區域外通話區域	一通話ノ通常電話料	加入區域外通話區域	一通話ノ通常電話料	加入區域外通話區域	一通話ノ通常電話料
蘆屋下關間	金二十錢	蘆屋折尾間	金十錢	蘆屋山鹿八幡間	金十錢
蘆屋門司間	金二十錢	蘆屋小竹間	金十五錢	蘆屋山鹿直方間	金十五錢
蘆屋小倉間	金十五錢	蘆屋戸畑間	金十錢	蘆屋山鹿飯塚間	金二十錢
蘆屋若松間	金十錢	蘆屋蘆屋山鹿間	金五錢	蘆屋山鹿福岡間	金二十錢
蘆屋八幡間	金十錢	蘆屋山鹿下關間	金二十錢	蘆屋山鹿折尾間	金十錢
蘆屋直方間	金十五錢	蘆屋山鹿門司間	金二十錢	蘆屋山鹿小竹間	金十五錢
蘆屋飯塚間	金二十錢	蘆屋山鹿小倉間	金十五錢	蘆屋山鹿戸畑間	金十錢
蘆屋福岡間	金二十錢	蘆屋山鹿若松間	金十錢		

朝鮮總督府告示第七十六號

明治四十一年九月統監府告示第百五十九號電話呼出地域中左ノ通改正シ明治四十四年三月二十八日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十四年三月二十五日　朝鮮總督　子爵寺内正毅

利原ノ項ノ次ニ左ノ各項ヲ加フ

廣州　京畿道廣州郡郡内面ノ内廣州邑（東部、西部、中部、南部、北部）

楊平　京畿道楊平郡邑内面一圓

任實　全羅北道任實郡一道面一圓

朝鮮總督府告示第七十七號

明治四十一年統監府告示第百五十二號第二項中左ノ通追加シ四月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十四年三月二十五日　朝鮮總督　子爵寺内正毅

區域	一通話時ノ通話料	一回ノ電話呼出料
「南陽驪州間」ノ次ヘ		
南陽永登浦間	金二十錢	金十錢
南陽京城間	金三十錢	金十五錢
南陽仁川間	金三十錢	金十五錢
南陽龍山間	金三十錢	金十五錢
南陽麻浦間	金三十錢	金十五錢
南陽成歡間	金三十錢	金十五錢
南陽天安間	金三十錢	金十五錢
南陽稷山金礦間	金三十錢	金十五錢
南陽安城間	金三十錢	金十五錢
南陽溫泉里間	金四十錢	金二十錢
南陽開城間	金四十錢	金二十錢
「利川驪州間」ノ次ヘ		
利川京城間	金三十錢	金十五錢
利川成歡間	金三十錢	金十五錢
驪州成歡間	金三十錢	金十五錢
驪州京城間	金四十錢	金二十錢
「江華仁川間」ノ次ヘ		
江華開城間	金二十錢	金十錢
江華京城間	金三十錢	金十五錢
江華龍山間	金三十錢	金十五錢
江華永登浦間	金三十錢	金十五錢
江華麻浦間	金三十錢	金十五錢
江華水原（梅山里ヲ含ム）間	金四十錢	金二十錢
「金浦仁川間」ノ次ヘ		
金浦京城間	金二十錢	金十錢
金浦龍山間	金二十錢	金十錢
金浦永登浦間	金二十錢	金十錢
金浦麻浦間	金二十錢	金十錢
金浦水原（梅山里ヲ含ム）間	金三十錢	金十五錢
金浦開城間	金三十錢	金十五錢
「安城天安間」ノ次ヘ		
安城溫泉里間	金三十錢	金十五錢
安城永登浦間	金三十錢	金十五錢
安城京城間	金四十錢	金二十錢

區域	一通話時ノ通話料	一回ノ電話呼出料
安城龍山間	金四十錢	金二十錢
安城仁川間	金四十錢	金二十錢
安城麻浦間	金四十錢	金二十錢
「洪州天安間」ノ次ヘ		
洪州成歡間	金三十錢	金十五錢
洪州稷山金礦間	金三十錢	金十五錢
洪州安城間	金四十錢	金二十錢
洪州水原（梅山里ヲ含ム）間	金四十錢	金二十錢
「禮山天安間」ノ次ヘ		
禮山成歡間	金三十錢	金十五錢
禮山稷山金礦間	金三十錢	金十五錢
禮山安城間	金三十錢	金十五錢
禮山水原（梅山里ヲ含ム）間	金四十錢	金二十錢
「沔川公州間」ノ次ヘ		
沔川天安間	金三十錢	金十五錢
「定山公州間」ノ次ヘ		
定山江景間	金二十錢	金十錢
定山天安間	金三十錢	金十五錢
「連山鎭安間」ノ次ヘ		
連山論山間	金十錢	金五錢
連山公州間	金二十錢	金十錢
「鴻山溫泉里間」ノ次ヘ		
鴻山江景間	金二十錢	金十錢
「窺岩里溫泉里間」ノ次ヘ		
窺岩里江景間	金二十錢	金十錢
「順天興陽間」ノ次ヘ		
順天晋州間	金三十錢	金十五錢
順天綾州間	金三十錢	金十五錢
順天南平間	金三十錢	金十五錢
順天長城間	金四十錢	金二十錢
順天居昌間	金四十錢	金二十錢
順天三嘉間	金四十錢	金二十錢
順川陜川間	金五十錢	金二十五錢

區域	一通話時ノ通話料	一回ノ電話呼出料
「谷城光州間」ノ次ヘ		
谷城全州間	金三十錢	金十五錢
谷城筏橋間	金三十錢	金十五錢
谷城長城間	金三十錢	金十五錢
谷城興陽間	金四十錢	金二十錢
「潭陽全州間」ノ次ヘ		
潭陽南平間	金二十錢	金十錢
潭陽羅州間	金二十錢	金十錢
潭陽榮山浦間	金三十錢	金十五錢
潭陽木浦間	金四十錢	金二十錢
「長興海南間」ノ次ヘ		
長興南平間	金三十錢	金十五錢
長興羅州間	金三十錢	金十五錢
「長城光州間」ノ次ヘ		
長城南平間	金二十錢	金十錢
長城榮山浦間	金二十錢	金十錢
長城羅州間	金二十錢	金十錢
長城木浦間	金四十錢	金二十錢
長城河東間	金四十錢	金二十錢
「南平羅州間」ノ次ヘ		
南平南原間	金四十錢	金二十錢
「綾州榮山浦間」ノ次ヘ		
綾州南平間	金十錢	金五錢
綾州羅州間	金二十錢	金十錢
綾州筏橋間	金二十錢	金十錢
綾州木浦間	金四十錢	金二十錢
綾州興陽間	金四十錢	金二十錢
「龍潭全州間」ノ次ヘ		
龍潭泰仁間	金三十錢	金十五錢
「鎭安光州間」ノ次ヘ		
鎭安群山（大井洞ヲ含ム）間	金四十錢	金二十錢
「淳昌全州間」ノ次ヘ		
淳昌南平間	金三十錢	金十五錢
淳昌榮山浦間	金三十錢	金十五錢
淳昌羅州間	金三十錢	金十五錢
「泰仁光州間」ノ次ヘ		
泰仁群山（大井洞ヲ含ム）間	金三十錢	金十五錢
「河東興陽間」ノ次ヘ		
河東泗川間	金二十錢	金十錢
河東三千浦間	金三十錢	金十五錢
河東三嘉間	金三十錢	金十五錢
河東居昌間	金四十錢	金二十錢
河東陜川間	金四十錢	金二十錢
河東綾州間	金四十錢	金二十錢
河東南平間	金四十錢	金二十錢

區域	一通話時ノ通話料	一回ノ電話呼出料
「慶山慈仁間」ノ次ヘ		
慶山軍威間	金三十錢	金十五錢
慶山義城間	金四十錢	金二十錢
慶山青松間	金四十錢	金二十錢
慶山安東間	金四十錢	金二十錢
慶山東萊間	金四十錢	金二十錢
慶山釜山鎭間	金四十錢	金二十錢
慶山釜山（草梁及絶影島ヲ含ム）間	金四十錢	金二十錢
慶山昌原間	金四十錢	金二十錢
慶山馬山間	金四十錢	金二十錢
慶山縣洞間	金四十錢	金二十錢
慈仁軍威間	金三十錢	金十五錢
慈仁義城間	金三十錢	金十五錢
慈仁青松間	金四十錢	金二十錢
慈仁安東間	金四十錢	金二十錢
慈仁東萊間	金四十錢	金二十錢
慈仁釜山鎭間	金四十錢	金二十錢
慈仁釜山（草梁及絶影島ヲ含ム）間	金四十錢	金二十錢
慈仁昌原間	金四十錢	金二十錢
慈仁馬山間	金四十錢	金二十錢
慈仁縣洞間	金四十錢	金二十錢
「榮川安東間」ノ次ヘ		
榮川義城間	金三十錢	金十五錢
榮川青松間	金三十錢	金十五錢
榮川軍威間	金四十錢	金二十錢
榮川大邱間	金五十錢	金二十五錢
榮川永川間	金五十錢	金二十五錢
榮川慶州間	金五十錢	金二十五錢
榮川釜山（草梁及絶影島ヲ含ム）間	金七十錢	金三十錢
「青松義城間」ノ次ヘ		
青松安東間	金二十錢	金十錢
青松軍威間	金三十錢	金十五錢
青松大邱間	金四十錢	金二十錢
青松永川間	金四十錢	金二十錢
青松釜山（草梁及絶影島ヲ含ム）間	金七十錢	金三十錢
「松禾海州間」ノ次ヘ		
甕津延安間	金四十錢	金二十錢
「成川平壤間」ノ次ヘ		
成川鎭南浦間	金四十錢	金二十錢
成川開城間	金六十錢	金三十錢
「价川德川間」ノ次ヘ		
价川成川間	金三十錢	金十五錢
价川平壤間	金四十錢	金二十錢
价川鎭南浦間	金五十錢	金二十五錢

第8328号　本文

區域	一通話時ノ通話料	一回ノ電話呼出料	區域	一通話時ノ通話料	一回ノ電話呼出料
德川成川間	金三十錢	金十五錢	永興雅陽間	金四十錢	金二十錢
德川平壤間	金四十錢	金二十錢	永興通川間	金四十錢	金二十錢
德川鎭南浦間	金六十錢	金三十錢	永興長箭間	金五十錢	金二十五錢
			西湖津北靑間	金四十錢	金二十錢

「永興西湖津間」ノ次ヘ

區域	一通話時ノ通話料	一回ノ電話呼出料
永興陽德間	金三十錢	金十五錢

第二項中「馬山長生浦間」「昌原釜山（草梁及絶影島ヲ含ム）間」、「昌原釜山鎭間」、「昌原東萊間」、「昌原蔚山間」、「昌原長生浦間」、「縣洞蔚山間」、「大邱蔚山間」及「大邱長生浦間」ノ項ヲ左ノ如ク改ム

區域	一通話時ノ通話料	一回ノ電話呼出料	區域	一通話時ノ通話料	一回ノ電話呼出料
馬山長生浦間	金四十錢	金二十錢	昌原蔚山間	金四十錢	金二十錢
昌原釜山（草梁及絶影島ヲ含ム）間	金三十錢	金十五錢	昌原長生浦間	金四十錢	金二十錢
昌原釜山鎭間	金三十錢	金十五錢	縣洞蔚山間	金四十錢	金二十錢
昌原東萊間	金三十錢	金十五錢	大邱蔚山間	金四十錢	金二十錢
			大邱長生浦間	金四十錢	金二十錢

朝鮮總督府告示第七十八號

明治四十四年三月三十日ヨリ左記郵便所ヲ設置ス

明治四十四年三月二十五日　朝鮮總督　子爵寺內正毅

所名	位置	所名	位置
同福郵便所	全羅南道同福郡同福邑	寺洞郵便所	平安南道平壤府秋乙美面上一里
義興郵便所	慶尙北道義興郡義興邑	高原郵便所	咸鏡南道高原郡高原邑

朝鮮總督府告示第七十九號

明治四十四年三月二十九日限リ左記郵遞所ヲ廢止ス同所ニ於テ取扱ヒタル事務ハ下記郵便所之ヲ承繼ス

明治四十四年三月二十五日　朝鮮總督　子爵寺內正毅

所名	位置	承繼所名
同福郵遞所	全羅南道同福郡同福邑	同福郵便所
義興郵遞所	慶尙北道義興郡義興邑	義興郵便所
高原郵遞所	咸鏡南道高原郡高原邑	高原郵便所

朝鮮總督府告示第八十號

明治四十四年三月三十日ヨリ左記郵便所ノ名稱及位置ヲ下記ノ通改ム

明治四十四年三月二十五日　朝鮮總督　子爵寺內正毅

現在 所名	現在 位置	改正 所名	改正 位置
京城寺洞郵便所	京畿道京城府中署寬仁坊寺洞	京城元寺町郵便所	京畿道京城府京城元寺町

關東都督府告示第二十六號

明治四十三年三月告示第六十一號小學校ニ於テ使用スヘキ教科用圖書中左ノ通追加シ明治四十四年四月一日ヨリ之ヲ使用ス

明治四十四年三月二十三日　關東都督　子爵大島義昌

尋常小學校

教科目	第三學年	第四學年	第五學年	第六學年
修身	尋常小學修身書教師用卷三 尋常小學修身書兒童用卷三	尋常小學修身書教師用卷四 尋常小學修身書兒童用卷四		
算術		小學算術書珠算教師用		
日本歷史				尋常小學歷史兒童用卷二
地理			小學地理附圖尋常小學校用	尋常小學地理兒童用卷二
理科			尋常小學理科書第五學年兒童用	尋常小學理科書第六學年兒童用

高等小學校

教科目	第一學年	第二學年
國語	高等小學讀本卷一卷二 高等小學書キ方手本第一學年用上下乙種	
算術	高等小學算術書第一學年教師用 高等小學算術書第一學年兒童用 小學算術書珠算教師用	
日本歷史		高等小學日本歷史兒童用卷二
地理	小學地理附圖高等小學校用	
圖畫	高等小學毛筆畫帖第一學年 男生用 女生用 高等小學鉛筆畫帖第一學年 男生用 女生用 高等小學新定畫帖第一學年 男生用 女生用	

正誤

去月三日農商務省告示第七十號中三段初行大字ノ上ニ佐多村ノ三字ヲ脫ス本月六日同第百三十八號中一二〇頁五段十四行上均ハ上坊、一二一頁三段三十一行前出木ハ前出水ノ孰モ誤同七日同第百四十五號中一四五頁三段三十四行「同　六、五六二　五一五」ノ次ニ「同　六、五六三　五一五」ノ一行ヲ脫ス同十日同第百五十八號中二四三頁六段三十六行牛首欠白由ハ牛首欠島ノ誤本月七日同第百四十五號中一四五頁三段三十九行五一八八、五一五同十一日同第百六十一號中二七四頁一段十九行一一八八、一一六ノ孰モ誤植

農商務書記官

○敍任及辭令

○明治四十四年三月二十九日

陸敍高等官五等　內閣統計局審査官從六位勳五等　橫山雅男

陸敍高等官三等　檢査官正六位　河野秀男

陸敍高等官五等　副檢査官正七位勳六等　工藤重義

陸敍高等官五等　副檢査官正七位　今泉國太郎

陸敍高等官五等　副檢査官正七位　井上綾太郎

島根縣立杵築中學校敎諭兼島根縣立杵築中學校舍監從七位　林榮太郎

新潟縣立村松中學校長ニ任ス

千葉縣香取郡農事試驗場技師陸軍步兵中尉從七位勳六等功五級　前田利行

福島縣河沼郡立農業學校長兼福島縣河沼郡立農業學校敎諭ニ任ス

茨城縣立太田中學校敎諭ニ任ス　巖手縣立遠野中學校敎諭　若槻道隆

滋賀縣立膳所中學校敎諭ニ任ス　埼玉縣立川越中學校敎諭從七位　東尙胤

埼玉縣立粕壁中學校長正七位　木寺柳次郎

大分縣立臼杵中學校長兼大分縣立臼杵中學校敎諭ニ任ス

大分縣立臼杵中學校長兼大分縣立臼杵中學校敎諭正七位　服部捨太郎

埼玉縣立粕壁中學校長ニ任ス

正八位　西田豐次郎

福岡縣三井郡立三井農學校長兼福岡縣三井郡立三井農學校敎諭ニ任ス

大分縣立農林學校敎諭ニ任ス　愛媛縣東宇和郡立農蠶學校敎諭　樋口三郎

熊本縣師範學校敎諭ニ任ス　東京女子高等師範學校訓導　大元茂市郎

大分縣農事講習所技師　下元鹿之助

大分縣農業技師兼大分縣農事講習所技師ニ任ス

休職北海道廳立函館商船學校長兼北海道廳立函館商船學校敎諭　藤井源三郎

願ニ依リ本職竝兼職ヲ免ス

（各通）

滋賀縣立彥根中學校敎諭　藤村與六

三重縣立第一中學校敎諭　菅沼岩藏

熊本縣師範學校敎諭　山本誠一

願ニ依リ本職ヲ免ス

千葉縣農業技師兼千葉縣農事講習所技師　山本竹藏

願ニ依リ本職竝兼職ヲ免ス（以上三月二十九日內閣）

鐵道院參事　大道良太

總裁官房監査課勤務ヲ命ス（三月二十九日鐵道院）

北海道廳技師　上野節夫

十二級俸下賜（三月二十八日內務省）

佐賀縣事務官　下條康麿

府縣制第六十五條第三項ニ依リ佐賀縣參事會員ヲ命ス

七級俸下賜（以上三月二十九日同）　國幣中社二荒山神社宮司　村上信夫

株式會社肥後農工銀行監理官ヲ命ス（三月二十九日大藏省）　熊本縣事務官　高橋要治郎

免笠置乘組補千早軍醫長　海軍大軍醫　高杉新一郎

千早軍醫長海軍大軍醫　德田壽太郎

免本職佐世保鎭守府附被仰付（以上三月二十九日海軍省）

神戶遞信管理局ヘ出張ヲ命ス（三月二十七日遞信省）　遞信管理局技師　小林晉

上京ヲ命ス（三月二十一日關東都督府）　關東都督府技師　山路魁太郎

九級俸下賜（三月二十日巖手縣）　巖手縣立福岡中學校敎諭　澤田一龜

十一級俸下賜但シ當分六百六十圓（三月二十七日同）　巖手縣立盛岡高等女學校敎諭　稻葉賢介

○宮廷錄事

○神武天皇御例祭次第　來ル四月三日　神武天皇御例祭次第左ノ如シ

神武天皇御例祭次第

朝ノ儀

午前八時御殿ヲ裝飾ス
次式部職官員著床
次皇靈殿開扉
　此間奏樂
次神饌ヲ供ス
　此間奏樂
次掌典長祝詞ヲ奏ス
次神饌ヲ撤ス
　此間奏樂
次閉扉
　此間奏樂
次各退下

御親祭ノ儀

午前九時三十分式部職官員著床
次親王王大勳位親任官同待遇貴族院議長衆議院議長公爵從一位勳一等一等官貴族院副議長衆議院副議長侯爵正二位二等官麝香間祗候錦鷄間祗候勅任待遇著床
次皇靈殿開扉
　此間奏樂
次神饌幣物ヲ供ス
　此間奏樂
同十時天皇出御
次御玉串ヲ奉リ御拜禮御告文ヲ奏セラル訖テ入御
　此間著床ノ諸員起ツ
次皇后出御
次御玉串ヲ奉リ御拜禮訖テ入御
　此間著床ノ諸員起ツ
次皇太子參進
次玉串ヲ奉リ拜禮訖テ退下
　此間著床ノ諸員起ツ
次親王王以下著床諸員拜禮
次宮內省奏任官奏任待遇拜禮
次東遊
次掛判任官拜禮
次幣物神饌ヲ撤ス
　此間奏樂
次閉扉
　此間奏樂
次各退下
正午十二時式部職官員著床
次皇靈殿開扉
同時ヨリ午後一時迄伯子男爵從二位以下勳二等以下神佛各宗派管長奏任官奏任待遇門跡寺院住職參拜
午後一時ヨリ同二時迄判任官判任待遇參拜
次閉扉
次各退下

夕ノ儀

午後四時式部職官員著床
次皇靈殿開扉
　此間奏樂
次神饌ヲ供ス
　此間奏樂
次掌典長祝詞ヲ奏ス
次神饌ヲ撤ス
　此間奏樂
次閉扉
　此間奏樂
次各退下

○東宮御著艦　皇太子殿下ハ御豫定ノ如ク本月二十七日橫須賀御發艦一昨二十八日御航海昨二十九日午前九時二十分宮島ヘ御著艦アラセラレタリ

○皇族御發著　載仁親王殿下ハ神奈川縣下橫須賀ヘ御出張ノ處一昨二十八日御歸京相成リタリ

第8328号 本文

○彙報

○官廳事項

○華族隱居　正二位勳六等伯爵山科言縄ハ本月二十五日隱居ヲ爲シタル旨屆出テタリ

○官吏改姓　第八高等學校教授帥道元ハ今般近澤ト改姓セリ

○休職滿期　休職東京府技師杉山才懿同高知縣技師小川三策ハ本月二十五日孰モ休職滿期ト爲レリ

○官吏發著　曩ニ參謀本部參謀演習旅行實視トシテ同演習地ヘ差遣ノ東宮武官大內義一ハ一昨二十八日歸京セリ

曩ニ上京ノ中館第四師團軍醫部長ハ本月二十二日、金澤ヘ出張ノ東郷步兵第三十一旅團長ハ同二十四日、奈良地方ヘ出張ノ大井步兵第十九旅團長ハ同二十六日、浦賀、横須賀、舞鶴、神戶、山口地方ヘ出張ノ陸軍運輸部本部長千秋直之、濱松ヘ出張ノ萩野步兵第二十九旅團長及神奈川縣平塚及厚木地方ヘ出張ノ陸軍重砲兵射擊學校長筑紫熊七ハ同二十七日孰モ歸著●今村步兵第二十三旅團長ハ步兵第五十五聯隊第一期檢閱臨檢ノタメ佐賀ニ向ヒ同二十四日、山根第八師團長ハ工兵第八大隊第一期檢閱視察ノタメ盛岡地方ニ向ヒ蠣崎步兵第二十八旅團長ハ步兵第十五聯隊第一期檢閱視察ノタメ群馬縣高崎市ニ向ヒ第八師團參謀長大村信行ハ強首演習場視察ノタメ秋田縣仙北郡強首村ニ向ヒ同二十六日、第十六師團參謀長福原鐐太郎ハ步兵第十九聯隊第一期檢閱視察ノタメ敦賀ニ向ヒ同二十七日、揩澤步兵第十五旅團長ハ地理實査ノタメ新潟縣關谷村地方ニ向ヒ松本第一師團軍醫部長ハ演習場衞生狀況視察ノタメ靜岡縣下原里村地方ニ向ヒ一昨二十八日孰モ出發●曩ニ兵庫縣岩屋町地方ヘ出張ノ松本第一師團軍醫部長ハ本月二十六日、大阪及泉州春木射場ヘ出張ノ有坂陸軍技術審査部長ハ同二十七日孰モ歸京●曩ニ歐洲ヘ差遣ノ陸軍步兵大佐內野辰次郎ハ一昨二十八日歸朝セリ

水戶地方裁判所管內及松戶區裁判所ヘ出張ヲ命セラレタル山下司法技師ハ本月二十七日歸京セリ

學術上取調ノタメ京都、大阪二府下ヘ出張ヲ命セラレタル東京帝國大學工科大學助教授西松唯一ハ本月二十五日、同上ノタメ茨城縣下ヘ出張ヲ命セラレタル上田東京帝國大學文科大學教授ハ同二十七日孰モ出發セリ

白耳義ブルッセルニ於テ開設ノ萬國工業所有權保護協會會議列席ノタメ出張ノ特許局事務官宿利英治ハ本月二十五日歸朝セリ

英領香港ヘ出張ヲ命セラレタル遞信管理局技師提正義ハ本月二十七日出發セリ

曩ニ上京ノ清棲新潟縣知事ハ昨二十九日出發歸任セリ

判決

○公證人懲戒委員會議決　大阪控訴院ニ開ク公證人懲戒委員會ハ和歌山地方裁判所所屬公證人粟飯原榮ニ對スル懲戒事件ニ付キ本月十六日左ノ如ク議決セリ

大阪控訴院ニ開ク公證人懲戒委員會ハ和歌山地方裁判所所屬公證人粟飯原榮ニ對スル懲戒事件審査ヲ遂クル處

粟飯原榮ハ和歌山地方裁判所所屬公證人在職中明治四十二年十二月三日買主西原楠松賣主小谷與助間ノ動產賣買契約公正證書ヲ作成スルニ當リ各當事者ト面識ナキニ拘ラス公證人法第二十八條第二項ノ手續ヲ履マス買主西原楠松ト詐稱シタル吉田松楠及賣主小谷與助ノ囑託ニ應シ公正證書ヲ作成シタルモノナリ

其證憑ハ公證人粟飯原榮ノ始末書同公證人ノ聽取書參考人西原楠松證人小谷與助訊問調書抄本山田章玉川智城吉田松楠聽取書第五千百六十五號動產賣買契約公正證書正本等ニ依リ十分ナリ

右所爲ハ公證人法第七十九條前段ニ該當スルニ付同第八十條第二號ヲ適用シ過料金三十圓ニ處スヘキモノト議決ス

宮城控訴院ニ開ク公證人懲戒委員會ハ山形地方裁判所所屬公證人高田休烈ニ對スル懲戒事件ニ付キ同九日左ノ如ク議決セリ

宮城控訴院ニ開ク公證人懲戒委員會ハ山形地方裁判所所屬公證人高田休烈ニ對スル懲戒事件審査ヲ遂クル處

高田休烈ハ山形地方裁判所所屬公證人トシテ山形區裁判所管轄區域內ニ於テ職務執行中明治四十三年九月二十日債權者內藤利三郎債務者黑田孫四郎澁谷重太郎阿部やの代理人會田松太郎間ニ成立セル明治四十三年九月二十二日返濟期限付消費貸借契約ニ關スル公正證書ヲ作成スルニ當リ前記內藤利三郎ノ請求ニ依リ原本作成ト同時ニ明治四十三年九月二十三日付ノ執行文及債務者ニ送達スヘキ同日付ノ謄本ヲ作リ原本ニ明治四十三年九月二十三日執行文付與ノ旨ヲ記入シ各書類共成規ノ方式ヲ履行シ置キ前記執行文及ヒ謄本ヲ日付到來前即チ明治四十三年九月二十日ニ於テ債權者ニ交付シタルモノナリ

以上ノ事實ハ明治四十四年一月十二日付公證人高田休烈及同日付筆生榎本亥作ノ各手續書ニ徵シ明白ナリトス

右高田休烈ノ行爲ハ職務上ノ義務ニ違背シタルモノナルヲ以テ公證人法第八十條第二號ヲ適用シ過料金五十圓ニ處スヘキモノト議決ス

司法及警察

○辯護士名簿登錄　鳥取縣平民鎌田正治ハ本月二十四日東京地方裁判所檢事局ニ於テ、東京府平民淺賀長兵衞ハ同二十七日同裁判所檢事局ニ於テ孰モ請求ニ依リ辯護士名簿ニ登錄セリ

○辯護士名簿登錄取消　名古屋地方裁判所所屬辯護士大住增藏ノ請求ニ依リ本月二十一日所屬裁判所檢事局ニ於テ辯護士名簿ノ登錄ヲ取消セリ

○公證人懲戒　和歌山地方裁判所所屬公證人粟飯原榮ハ一昨二十八日公證人法ニ依リ過料金三十圓ニ、山形地方裁判所所屬公證人高田休烈ハ同日同法ニ依リ過料金五十圓ニ處セラレタリ

○出火　巖手、山形二縣ニ於ケル出火左ノ如シ

巖手縣　本月二十六日午後十二時頃稗貫郡湯本村大字湯本ヨリ出火一戶（七棟）燒失燒死者一アリ

山形縣　本月二十七日午前零時五分飽海郡遊佐村大字遊佐町字前田ヨリ出火住屋一棟燒失燒死者一同時四十分鎭火原因詳ナラス

○陸海軍

○豫備役編入　休職陸軍步兵中尉林莊次郎ハ休職滿期ニ付キ本月二十六日豫備役ト爲レリ（陸軍省）

○不要徵兵終決處分者　鳥取縣ニ於ケル所在不明ノ徵兵終決處分未濟者中所在發見ノタメ爾後調査ヲ要セサル者左ノ如シ（鳥取縣）

本籍	氏名	生年月日
氣高郡鹿野町大字鹿野町三八八	大谷幸太郎	明治三三、五、九
同郡砂見村大字下砂見村四四	山田芳藏	三三、八、二五
同郡海德村大字德尾村三一	小谷久七	三三、一〇、一〇
同郡酒津村一二〇	島根繁治	三三、一二、二六

○軍艦發著　各港灣ニ於ケル軍艦發著左ノ如シ（海軍省）

艦名	月日	著	發	行先
津輕	三、二八	竹敷		
伏見	同	大冶		
宗谷	三、二九		横須賀	
豐橋	同		呉	江田內
薩摩 鹿島	三、二九	宮島		
松江	同		小笠原島	横須賀

○學事

○卒業證書授與　東京美術學校ニ於テ昨二十九日午前十時第二十回卒業證書授與式ヲ擧行シ各本科生五十三人、圖畫師範科生十六人、撰科生十二人ニ卒業證書ヲ授與セリ其次第左ノ如シ

當日一同式場ニ著席スルヤ校長正木直彦式辭ヲ述ヘ卒業生ニ卒業證書ヲ授與シ尋テ復タ卒業生ニ對シ告辭ヲ爲シ次ニ文部大臣ノ祝辭卒業生總代土橋三郎ノ答辭アリテ式ヲ終リ其ヨリ招待諸賓一同同校教室ニ陳列シタル各科卒業生成績品ヲ觀覽セリ其卒業生ノ族籍、氏名竝ニ文部大臣ノ祝辭左ノ如シ（×印ハ圖畫師範科ノ特別課程ヲ修業セシ者ナリ）

日本畫科

福島縣平民　土橋　三郎
高知縣平民　×南部　茂
岡山縣平民　戸田　正夫
愛媛縣士族　×柴田　健次郎
新潟縣平民　×渡邊　泰輔
奈良縣士族　×富田　一昭
石川縣平民　×戸部　隆吉
島根縣平民　×青山　扶
東京府士族　×大山　文吉
東京府士族　跡部　直治
長崎縣平民　×清島　長次
高知縣士族　×足立　季彦

西洋畫科

佐賀縣士族　×山口　亮一
埼玉縣平民　×大久保　喜一
香川縣士族　中野　譽三
福島縣士族　×佐野　貞雄
德島縣平民　脇　龜太郎
新潟縣士族　富田　溫一郎
新潟縣平民　×鈴木　良治
東京府士族　鈴木　秀雄
千葉縣平民　大野　隆德
愛知縣平民　横井　禮一
茨城縣士族　菊池　五郎
岐阜縣士族　小寺　健吉
秋田縣士族　×諸澤　虎雄
三重縣平民　東　守七
宮城縣士族　×庄子　勇
愛知縣平民　八見　彌
大阪府平民　猪飼　公正
北海道平民　×三宮　知義

彫刻科

熊本縣士族　×濱田　盛基
佐賀縣士族　中溝　四郎
東京府華族　從五位　坂井　戒爾
香川縣士族　入谷　昇
茨城縣士族　橋本　乘二郎
東京府士族　正八位勳六等　和田　季雄
兵庫縣士族　鵜崎　乙也
大阪府平民　山田　勝
石川縣平民　大磯　雄夫

圖案科

京都府平民　×高橋　昇太郎
富山縣平民　×伊井　彌之助
鳥取縣士族　×千熊　宇平
長野縣士族　×小川　正雄
東京府平民　×西村　小二郎
愛知縣平民　×幡野　久太郎
香川縣士族　×藤木　稔
香川縣平民　×中井　彌五郎

金工科

香川縣平民　北原　千藤
東京府平民　海野　清
香川縣平民　黒川　廣吉
東京府平民　小糸　源太郎

鑄造科

大阪府平民　太田　靜一

漆工科

東京府平民　木村　清

圖畫師範科

奈良縣平民　筑瀨　山太郎
山形縣士族　中根　孝治
群馬縣平民　今井　伴次郎
愛媛縣平民　安藤　義茂
茨城縣士族　秋山　任
愛媛縣平民　野口　涉
長野縣平民　岡登　貞治
福井縣士族　湧口　湍
熊本縣士族　中津　安彦
熊本縣平民　田中　寛
埼玉縣平民　吉田　久
山形縣士族　佐藤　七之助
長野縣平民　堀　秋成
神奈川縣平民　山本　四郎
山形縣士族　山岸　貞一
富山縣平民　飯田　文一

日本畫撰科

長野縣士族　矢澤　貞則
埼玉縣平民　江森　天壽
東京府士族　森山　歐三郎
神奈川縣平民　柏木　正賢

西洋畫撰科

清國　李　岸
北海道平民　木吉　勝造
清國　曾　延年

彫刻撰科

和歌山縣平民　建畠　彌一郎
神奈川縣平民　關野　金太郎
栃木縣平民　鹽澤　角之助

金工撰科

香川縣士族　三好　眞長

鑄造撰科

新潟縣平民　時岡　鐵次郎

文部大臣祝辭

一國ノ美術ハ其ノ國民情操ノ精華ニシテ洋ノ東西ヲ問ハス各其ノ淵源スル所甚遠クシテ且深キモノアリ故ニ苟モ美術ヲ以テ世ニ立タント欲スル者ハ必スヤ先ツ古來ノ美術ノ精髓ヲ會得シテ鏤心刻苦英ヲ含ミ華ヲ咀ヒ圓融深成シテ以テ自家立脚ノ地ヲ定ムルヲ要ス若シ根柢ノ修養ヲ閑却シテ浮華輕佻猥リニ新ヲ競ヒ奇ヲ出スニ汲々タラハ一國美術ノ精神ヲ喪ホシ新ニ得ル所ナクシテ止マンノミ本校教養ノ趣旨ハ實ニ諸子ヲシテ先ツ其ノ根柢ノ修養ヲ深ウシ以テ他日工夫ノ素地ヲ成就セシムルニ在リ顧フニ諸子本校ニ學フコト僅ニ數年或ハ前賢ノ藩籬ヲ望テ未タ其ノ堂奧ニ上ルコト能ハサルモノアラン其ノ根柢ノ修養未タ必スシモ深厚ナリト云フヘカラス卒業ノ後尚研磨ヲ怠ラス專ラ藝術ノ練磨ヲ積ムニ非サレハ其ノ成業ノ得テ期スヘカラサルハ言ヲ俟タス諸子其レ之ヲ努メヨ

又惟フニ美術ノ國家風教ノ上ニ迨ホス影響ノ至大ナルハ蓋シ言ヲ須ヰサル所ニシテ國家カ諸子ニ期待スル所ハ繪畫ト言ハス彫塑ト言ハス高尚優雅ニシテ其ノ作品ハ世ノ風教ヲ禆補スルモノタラサルヘカラス然モ高尚優雅ニシテ氣品アル作品ハ必ス作者ノ高尚ナル人格ニ竢タサルヘカラス故ニ諸子ハ常ニ國家社會ニ對スル地位責任ノ重大ナルヲ思ヒ啻ニ將來ニ於ケル技能ノ大成ヲ期スルノミナラス勗メテ人格ヲ修養シテ風尚ヲ高ウシ氣節ヲ尙フノ風ナカルヘカラス若之ヲ惟レ念ハスシテ放縱自恣ニ流ルルカ如キコトアラハ假令手腕ノ秀拔ナルモノアルモ畢竟一箇工匠ノ類ノミ本校ノ卒業生トシテ美術家ハ本分ヲ盡ス所以ニ非サルナリ諸子其レ之ヲ念ヘ

若夫レ教育ノ任ニ當ルモノハ其ノ職務ニ忠實ナルハ勿論懇誠以テ生徒ヲ指導シ啻ニ技藝ノ師タルノミナラス人格德操ニ於テモ亦克ク生徒ノ師表トナリ以テ薰陶ノ實ヲ擧ケンコトヲ期セヨ

爰ニ本校卒業證書授與ノ式ヲ擧クルニ方リ之ヲ諸子ニ諗ケテ以テ祝辭ニ代フ

東京盲學校ニ於テ本月二十七日卒業證書授與式ヲ擧行セリ其次第左ノ如シ（以上文部省）

唱歌、卒業證書授與、校長ノ學事報告、同告辭、文部大臣ノ祝辭、卒業生總代謝辭、音樂科卒業生ノ琴曲合奏ニテ終了セリ來賓ハ文部大臣代理田所文部省參事官ヲ始トシ東京聾啞學校長小西信八、退職陸軍砲兵中佐山岡熊治、ドクトル須田卓爾、樂善會友秋山繁樹、「ミス」ウェスト氏等ナリ其卒業生ノ學科、氏名年齢順竝ニ文部大臣ノ祝辭、學校長ノ告辭及卒業生總代ノ謝辭等左ノ如シ

教員練習科

栗城　卯太記　福島
小川　源助　群馬
大城　雲造　福岡
笠原　金吉　新潟
吉野　啓治　千葉
須貝　忠右衛門　茨城
葛山　覃　三重
菅田　二郎　東京
飯島　萬治郎　神奈川

尋常科

伊比　與作　新潟
鈴木　信三　東京
八尋　樹若　福岡
長井　浦之進　山口
伊藤　喜代治　山形
今關　秀雄　茨城
志賀　政藏　茨城
酒井　幸吉　東京
遠藤　榮治　山形
岩田　幸男　長野
細井　幸太郎　愛知
國枝　均一　岐阜
齋藤　武彌　福島
田中　彌四郎　新潟
坂入　辰三郎　茨城
秋元　梅吉　東京
杉浦　四郎　愛知
榎本　政明　靜岡
崎村　茂枝　高知
水野　國次　愛知
坂井　せい　新潟
大栗　きよ　德島
石島　やそ　栃木
福田　きよ　新潟
古澤　まさ　新潟

音樂科

有吉　熊雄　山口

鍼按科（[illegible]）

坂本　竹之助　福島
吉田　作四郎　福島
鈴木　武　福島
渡邊　惣治　新潟
×鈴木　信三　東京
×八尋　樹若　福岡
×今關　秀雄　茨城
堀　仁四郎　新潟
長島　保　栃木
大山　清太郎　茨城
×酒井　幸吉　東京
×遠藤　榮治　山形
齋藤　春三郎　千葉
×細井　幸太郎　愛知
×杉浦　四郎　愛知
×榎本　政明　靜岡
山田　まち　新潟

文部大臣祝辭

東京盲學校カ本日ヲ以テ其ノ第一回卒業證書授與式ヲ擧クルニ方リ本大臣ハ聊カ所懷ヲ述ヘテ卒業生諸子ニ諗クル所アラントス

蓋シ智ヲ磨キ德ヲ修メ技ヲ習ヒ業ヲ務メテ世用ヲ濟スト共ニ一身一家ヲ保ツハ忠良ナル國民ノ本分ヲ完ウスル所以ナリ今ヤ昭代教育機關ノ發達ハ目ニ盲ナル諸子ヲシテ克ク心眼ヲ開カシメ國民ノ本分ヲ完ウスル所以ノ途ヲ得シメタルハ洵ニ諸子カ不幸中ノ幸ニシテ熱誠懇切ヲ以テ諸子ヲ啓導シ今日卒業ノ榮ヲ荷フニ至ラシメタル本校教官諸子ノ勞モ亦多トスヘシ

諸子カ今ヨリ以往其ノ修得セル所ニヨリテ忠實ト勤勉トヲ以テ業ヲ勵ミ身ヲ立テ行ヲ愼ミテ國家教養ノ旨趣ニ副ヒ母校撫育ノ鴻恩ニ酬ユルアランコト是レ本大臣ノ切ニ囑望シテ措カサル所ナリ一言以テ卒業證書授與式ヲ祝スルノ辭トス

第8328号　本文

校長告辭

卒業生諸子ニ告ク諸子ハ今尋常科トシテハ尋常小學校教科程度ノ教育ヲ修了シ帝國民トシテノ義務教育ヲ完了シタルナリ即チ帝國ノ國民タルヘキ資格ヲ備ヘタルナリ又生活ノ職業トシテハ要曲ナリ鍼治按摩ナリノ技術ヲ習得シタルナリ即チ糊口生活ノ途ヲ營ムニ足リ得ヘキ技能ヲ得タルナリ諸子ハ不幸ニシテ一官能ヲ失セタルモノナレトモ亦實ニ無限ノ光榮ト幸福トヲ得タルモノト云フ可シ之レ一ニ上　聖天子ノ叡慮ノ洪恩ト下一般國民ノ深キ同情トニ賴ルニアラサレハ焉ソ克ク斯ノ如キ幸福ニ際會スルヲ得ヘケンヤ

凡ソ世ハ文明ノ進歩ト共ニ益〻人事ノ複雜ヲ來シ生存競爭ノ次第ニ激甚トナルハ蓋ル可ラサルノ數ナリ之レカ爲メニ官能ヲ全備シタルノ人ト雖生活ノ途ヲ得ルニ苦シムモノ多々然リトス、恐レ多クモ本年二月十一日即チ紀元ノ大節ニ當リ我カ　皇上ニハ桂總理大臣ヲ御前ニ召セラレ御內帑金一百五十万圓ヲ天下無告ノ民ノ施藥救療ニ充テラル、ノ大詔アリタルハ之レヲ證明シテ餘リアルヘシ實ニ窮民ヲ憐セラル、斯ノ如クニ大ナリ臣民タルモノ誰レカ恐懼セサルモノアランヤ

今ヤ諸子ハ普通國民タルヘキ性能ト生活上獨立シ得ヘキ技能トヲ共有シテ將サニ世ニ出テントス冀クハ　聖慮ノ万分ニ酬井奉ルコトヲ得ヘキカ

抑モ人生ハ生活ノ獨立ヲ得ルコト能ハサル程不幸之レニ如クモノナカルヘシ若シ之レヲ得ルコト能ハサランカ小ニシテハ一家ノ不調ヲ來タシ大ニシテハ一國ノ負擔ヲ重クス苟モ斯ノ如キ人ニアリテハ豈何ソ自由ノ民タルヲ得ヘケンヤ豈何ソ幸福ノ人類タルヲ得ヘケンヤ

抑モ本校ノ歷史ハ三十年前樂善會友諸君ノ慈善ニ基キテ起リタルナリ世間同情者ノ博愛義捐ニ由リテ起リタルナリ故ニ諸子カ本校ヲ出テタル後モ常ニ深ク本校ノ歷史ヲ顧ミ一意專心小心翼々以テ安心立命ノ計ヲ定ム可シ

世上動モスレハ浮薄ニ傾カントスルモノアリ一攫千金ノ空想ヲ抱カントスルモノアリコレ恐レ多クモ戊申詔書ノ降リタル所以ナラン此風潮ニ立チテ　諸子能ク一身ヲ戒愼セヨ　勤儉以テ業務ニ勵精セヨ額ニ汗シテ衣食ヲ求メヨ決シテ他ニ依賴スルノ民トナル勿レ醇厚ノ民トナレヨ本校カ諸子ヲ教育シタルノ目的コレニ外ナラサルナリ

本日諸子ト袂ヲ分ツニ臨ミ前言ヲ述ヘテ訓告スル所アラントス

教員練習科卒業生總代　小川源助　謝辭（原文點字以下同シ）

本日卒業ノ式ヲ擧ケラル、ニ當リ文部大臣閣下ヲ始メトシ貴賓ノ來臨ヲ辱フシタルハ誠ニ生等ノ光榮何モノカ之レニ加ヘン殊ニ大臣閣下ノ訓示ト學校長ノ懇諭トヲ忝フス生等益〻發憤努力斯道ニ盡ス所アラントス

憶フニ我カ帝國盲人教育モ亦年ヲ追フテ愈〻盛ンニ隨テ盲人教員ノ需要ノ急ナルニ至ル因テ我カ校ニ於テハ夙ニ該教員養成ノ目的ヲ以テ　教員練習科ヲ置カル生等既ニ盲人普通ノ教育ヲ受ケタルヲ以テ幸ヒニ本科ニ入學スルコトヲ得タリ業ヲ修ムルコト僅ニ一年間ナリト雖我カ校長初メ諸先生ノ懇篤ナル御薰陶ニ依リ其ノ收得スルコト多キハ修業ノ日ノ淺キニ似ス是レ生等ノ師恩ノ大ナルヲ肝銘シ終生忘レサランストスル所ナリ

生等不肖ナリト雖モ本校教養ノ目的ト本日ノ御訓諭ノ旨トヲ服膺シ其ノ職務ニ勵精シ同胞盲人ノ教育ニ微力ヲ盡シ以テ　聖代ノ御恩ニ報イ奉ランコトヲ期ス謹テ答辭トス

尋常科、音樂科、鍼按科卒業生總代　今關秀雄　謝辭

今日ハ文部大臣閣下ヲ始メ朝野貴紳ノ方々ノ御臨席ノ前ニ於テ私共卒業證書ヲ拜受シ且ツ大臣閣下ノ訓辭ト校長ノ懇諭トヲ賜ハリシコト光榮コレニ過クルモノナシ今日コノ光榮ヲ擔フコトヲ得タルハ　聖代ノ御恩澤ニ依ルコトハ勿論ナレトモ亦校長始メ諸先生ノ懇誠ナル御教養ノ賜ニシテ今其ノ篤キ慈愛ト深キ同情ヲ以テ私共ヲ今日アルニ至ラシメタルヲ思ヘハ感胸ニ滿チテ獨リ私共ノミナラス父兄等ト共ニ感謝ノ辭ナク只タ感泣スル所テコサリマス、私共今ヨリ愈〻品性ヲ修養シテ教育アル盲人タルニ恥チス其ノ生活ノ業ニ勉メテ徒食ノ民トナラサラン樣、社會ノ迷惑トナラサル樣、心懸ケ以テ本校教育ノ目的ニ悖ラヌ樣卒業ニ際シ此事ヲ誓ヒ謹テ答辭トス

尋常科、鍼按科卒業生　杉浦四郎　祝詞

さゝそめてうつるもうれしかゝみなすいけのみきはにうゑしさおもも

尋常科卒業生　大栗きよ　祝詞

さはみつのひろき心もけふるかふあたりのもゝのはなさきもゆる
さみもゝの花のしたゆく小石川なるをてうみもあけにほえん

○高等女學校及實科高等女學校教授要目（昨二十九日ノ續）

外國語

高等女學校

外國語ノ各分科ニ於テ授クル事項左ノ如シ

發音　綴字
單語ニ就キテ　單音、連音、「あくせんと」及文字ノ組合セヲ授ク

讀方及譯解
文章ノ聽方、讀方及解釋ヲ授ク

話方及作文
話方ニ於テハ對話ノ聽方、言方ヲ授ク
作文ニ於テハ凡左ノ諸例ニ準シ適宜之ヲ課ス
一　讀方及譯解又ハ話方ニ於テ練習セル事項ヲ應用シテ記述セシムルモノ
一　國語ヲ外國語ニ譯セシムルモノ
一　記述スヘキ事項ノ梗概ヲ授ケ又ハ使用スヘキ語句ヲ示シテ之ヲ綴ラシムルモノ

書取
文章ヲ臨寫セシメ又ハ之ヲ朗讀シテ筆記セシム

習字
書寫文字ノ書方ヲ授ク

文法
他ノ分科教授ノ際便宜簡易ナル事項ヲ知ラシム

第一學年　每週三時

發音　綴字
初ハ專ラ發音、綴字ヲ授ケ後ニハ他ノ分科ニ關聯シテ之ヲ練習セシムヘシ

讀方及譯解　話方及作文　書取
近易ナル文章ニ就キテ讀方及譯解ヲ授ケ之ト關聯シテ近易ナル話方及作文、書取ヲ練習セシムヘシ

習字
成ルヘク既授ノ語句、文章ニ就キテ之ヲ授クヘシ

第二學年　每週三時

讀方及譯解　話方及作文　書取
前學年ニ準シ稍〻進ミタル程度ニ於テ之ヲ授クヘシ

習字
前學年ニ準ス

第三學年及第四學年　每週三時

讀方及譯解　話方及作文　書取
前學年ニ準シ更ニ進ミタル程度ニ於テ之ヲ授クヘシ

修業年限五箇年ノモノ、第五學年ニ於テハ第四學年ニ準シ稍〻進ミタル程度ニ於テ之ヲ授クヘシ

注意

一　發音ハ何レノ學年ニ於テモ之ヲ忽ニスヘカラスト雖モ初期ノ教授ニ於テハ特ニ注意シテ之ヲ正スヘシ
二　發音ヲ授クルニ際シ必要アルトキハ舌、齒、脣等ノ位置ヲ說明シ又ハ發音圖ヲ示スヘシ
三　綴字ヲ授クルニ際シテハ便宜羅馬字綴ヲモ授クヘシ
四　讀方及譯解ニ於テハ場合ニ依リ實物、繪畫等ヲ用ヒ又彼我風俗、習慣等ノ相違ヲ說キテ意義ノ了解ヲ助クヘシ
五　教授中教師ハ生徒ノ了解シ得ル程度ニ於テ成ルヘク外國語ヲ使用スヘシ
六　生徒ノ學力ニ應シ正確明瞭ニ會得セル文章ニ就キ時々暗誦ヲ課スヘシ
七　適當ノ時期ニ於テ豫習ヲ課シ又辭書ノ用法ヲ授クヘシ

歷史

高等女學校

日本歷史

第一學年　每週一時

神代　皇基ノ遼遠
神武天皇
崇神天皇　垂仁天皇
日本武尊
三韓　任那及三國　神功皇后　文物ノ傳來
仁德天皇

（一四）

大陸トノ交通　韓土ノ變遷
佛教ノ傳來　蘇我、物部兩氏ノ爭亂
聖德太子　支那ヘノ使節派遣
佛教ノ興隆　美術工藝ノ進步
蘇我氏ノ專橫
大化ノ新政
蝦夷ノ服屬
韓土ノ變遷
奈良奠都　隼人及西南諸島ノ服屬
聖武天皇　光明皇后　奈良時代ノ佛教、文物
和氣淸麻呂及廣虫
平安奠都　蝦夷ノ鎭定
韓土ノ變遷　渤海ノ入貢
佛教ノ新宗派
攝政、關白
菅原道眞
地方ノ情況　承平、天慶ノ亂
藤原氏家門ノ爭　朝臣ノ榮華　平安時代ノ文物

第二學年　每週二時

刀伊ノ入寇　前九年、後三年ノ役
後三條天皇　僧兵
源平二氏ノ隆替　平氏ノ滅亡
源賴朝　鎌倉幕府
鎌倉時代ノ佛教、文物
蒙古ト高麗　弘安ノ役
朝廷ト幕府
北條氏ノ滅亡
建武中興　足利尊氏ノ反　楠木正成、新田義貞等ノ勤王
吉野ノ朝廷
室町幕府
關東管領
應仁ノ亂
室町時代ノ佛教、文物
群雄割據
明トノ交通　高麗ト朝鮮　歐羅巴人ノ來航
織田信長
豐臣秀吉　朝鮮征伐
德川家康　關ケ原ノ戰　豐臣氏ノ滅亡
江戶幕府　德川家光
海外諸國トノ交通　天主教ノ禁　島原ノ亂
德川綱吉　德川吉宗
江戶時代ノ佛教、文物　西洋學術ノ傳來
諸藩ノ治
國史古典ノ研究　尊王論
露國人ノ來航　海防論　蝦夷地ノ開拓
北米合衆國使節ノ來朝　開港、攘夷ノ論　和親條約
安政ノ大獄　幕府ノ衰頹
長州征伐
大政奉還
伏見、鳥羽ノ戰　明治戊辰ノ役

第四學年　第二學期ノ後半及第三學期　每週二時

明治維新　東京奠都
版籍奉還　廢藩置縣
外交　歐米文物、制度ノ採用　徵兵ノ制
朝鮮トノ關係　征韓論
淸國トノ修好　臺灣事件
北海道ノ拓植　千島、樺太ノ交換
地方ノ騷亂
朝鮮トノ修好
朝鮮京城ノ變　天津條約
內閣制度ノ創立　地方自治制ノ實施
憲法發布　帝國議會
法典編纂　條約改正
明治二十七八年戰役　戰後ノ經營
明治三十三年淸國事變　日英同盟
明治三十七八年戰役
戰後ノ經營　諸外國トノ關係
韓國倂合
學術ノ進步　交通機關ノ擴張　產業、貿易ノ振興
世界ニ於ケル日本ノ地位

外國歷史

第三學年

甲　支那ヲ中心トセル東方諸國　每週一時

上代ノ支那　夏、殷、周ノ三代
春秋、戰國　秦ノ統一
孔子
兩漢ノ興亡
西域トノ交通　佛教ノ東流
三國　晉ノ統一
南北朝　隋ノ統一
唐ノ興亡　五代　宋ノ統一
遼、金ノ興亡
蒙古ノ勃興　宋ノ滅亡
元ノ衰亡　明ノ統一
明ノ衰運　滿洲ノ勃興
淸ノ統一
聖祖　高宗　淸、露ノ交涉
鴉片戰役
長髮賊　英、佛軍ノ侵入
露國ノ滿洲及中央亞細亞經略　淸、佛戰爭
佛國ノ印度支那經略
淸國ト歐米列強トノ關係

第四學年　第一學期、第二學期ノ前半　每週二時

乙　西洋諸國

太古ヨリ中古ノ末ニ至ル西洋諸國ノ沿革概要
中古末ニ於ケル地理上ノ發見
宗教改革
莫臥兒帝國　葡萄牙、和蘭等ノ東洋經略
南洋及東洋ニ於ケル葡萄牙、西班牙、和蘭、英吉利
ペートル大帝
フレデリック大王
植民地ニ於ケル英、佛人ノ衝突
北米合衆國ノ獨立
十八世紀ニ於ケル歐洲諸國ノ情勢
佛蘭西革命　ナポレオン一世
亞米利加諸國及希臘ノ獨立
ナポレオン三世
伊太利ノ統一
獨逸ノ統一
露、土戰役
歐洲諸國ノ形勢
亞細亞、亞非利加及大洋洲ニ於ケル歐米諸國ノ經營
最近文明ノ進步

修業年限五箇年ノモノニ在リテハ左ノ要目ニ依ルヘシ

第一學年　每週一時
修業年限四箇年ノモノ、第一學年ニ準ス

第二學年　每週二時
修業年限四箇年ノモノ、第二學年ニ準ス

第三學年　第一學期及第二學期　每週二時
修業年限四箇年ノモノ、第三學年ニ準シテ外國歷史ノ甲支那ヲ中心トシタル東方諸國ノ部ヲ授ケ特ニ本邦ニ關スル事項、東亞ノ大勢ニ關スル事項ヲ稍〻詳ニ授クヘシ

第三學年　第三學期　每週二時
第四學年　每週一時
修業年限四箇年ノモノ、第四學年第一學期及第二學期前半ニ準シテ外國歷史ノ乙西洋諸國ノ部ヲ授ケ特ニ本邦ニ關スル事項、東亞ノ大勢ニ關スル事項ヲ稍〻詳ニ授クヘシ

第五學年　每週一時
修業年限四箇年ノモノ、第四學年第二學期後半及第三學期ニ準ス

（一五）

實科高等女學校

修業年限四箇年ノモノ

日本歷史

第一學年及第二學年　每週二時
修業年限二箇年ノ高等小學校ノ日本歷史ニ準シ稍〻精深ノ程度ニ於テ之ヲ授クヘシ

修業年限三箇年ノモノ

日本歷史

第一學年　每週二時
高等小學校ニ於ケル既授ノ事項ト聯絡シテ之ヲ授ケ維新以後ノ事蹟ハ特ニ詳ニ教授スヘシ

注意

一　歷史ヲ授クルニハ社會ノ變遷、邦國ノ盛衰ニ關スル明晰ナル概念ヲ得シメ特ニ我國體ノ特異ナル所以ヲ明カナラシムルコトヲ主トシテ徒ニ細密ナル事實ノ穿鑿ニ流レテ其ノ要領ヲ失ハサランコトヲ要ス
二　偉人ノ事蹟ヲ授クルニ當リテハ其ノ性行、事業及當時ノ事情ヲ詳ニシ生徒ノ德性涵養ニ資センコトヲ努ムヘシ
三　有名ナル詩歌、文章、傳記等ニシテ歷史上ノ事蹟ノ說明ニ資スヘキモノハ便宜之ヲ引用シテ興味ヲ助クヘシ
四　實科高等女學校ニ於テ日本歷史教授ノ際ニハ本邦ニ關係アル主要ナル外國歷史ノ事項ヲモ便宜附帶シテ教授スヘシ
五　特ニ學校所在地方ニ關係多キ事蹟ハ稍〻詳ニ之ヲ授クルヲ可トス
六　外國歷史ハ特ニ我國ニ關係アル事項ニ留意シテ之ヲ授ケ又我國體ト背馳スルカ如キ事歷ニ就キテハ彼我國情ノ異ナル所以ヲ明ニシ生徒ヲシテ誤解ヲ生セサラシメンコトヲ期スヘシ
七　對照年表ヲ用ヒテ紀年ノ聯絡ヲ知ラシメ又成ルヘク地圖、實物、圖畫、標本等ヲ示シテ生徒ノ知識ヲ確實ナラシムヘシ
八　地名、人名等ノ稱呼ハ必シモ此ノ要目ノ示ス所ニ依ルコトヲ要セス

地理

高等女學校

第一學年

日本地理附關東洲、滿洲

位置、境域
地勢
山川　湖沼　平野　海岸　島嶼等
氣候及天產物
生業及物產
農業　林業　水產業　鑛業　工業　商業等

第8318号 本文

本文　第8328号

第8328号 本文

地名	貸出金利息 貸付金（年利）最高 割	最低 割	平均 割	月末利息 割	當座預金貸越（百圓ニ付キ日歩）最高 錢	最低 錢	平均 錢	月末利息 錢	手形割引歩合（百圓ニ付キ日歩）最高 錢	最低 錢	平均 錢	月末割引歩合 錢	預金利息 定期預金（年利）最高 割	最低 割	平均 割	月末利息 割	當座預金（百圓ニ付キ日歩）最高 錢	最低 錢	平均 錢	月末利息 錢	貯蓄預金（年利）最高 割	最低 割	平均 割	月末利息 割
伊勢崎	一・一〇	〇・八五	〇・九〇	〇・九〇	二・八〇	二・〇〇	二・三〇	二・三〇	二・五〇	一・八〇	二・二〇	二・二〇	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・四六	〇・四六	〇・四六	〇・四六
長野	一・〇六	〇・七三	〇・八九	〇・九〇	二・九〇	一・六〇	二・五二	二・五五	二・八〇	一・五〇	二・三〇	二・四〇	〇・六〇	〇・四五	〇・五三	〇・五三	一・二〇	〇・六〇	〇・八三	〇・八〇	〇・四八	〇・四八	〇・四八	〇・四八
上田	〇・九六	〇・八〇	〇・九〇	〇・九〇	二・五〇	二・五〇	二・五〇	二・五〇	二・七〇	二・二〇	二・五〇	二・五〇	〇・五〇	〇・四五	〇・四八	〇・四八	〇・九〇	〇・八〇	〇・八五	〇・八五	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇
飯田	一・一〇	〇・九〇	一・〇〇	一・〇〇	三・〇〇	三・〇〇	三・〇〇	三・〇〇	三・〇〇	二・一〇	二・八〇	三・〇〇	〇・五〇	〇・四五	〇・四八	〇・四五	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	—	—	—	—
甲府	〇・九一	〇・六五	〇・七六	〇・七六	二・二〇	一・九〇	二・〇〇	二・〇〇	二・三〇	一・五〇	一・九〇	一・九〇	〇・四五	〇・四二	〇・四三	〇・四三	〇・八〇	〇・七〇	〇・七三	〇・七三	〇・四四	〇・四四	〇・四四	〇・四四
靜岡	〇・九〇	〇・六〇	〇・七二	〇・七六	二・〇〇	一・五〇	一・六八	一・七三	一・九〇	一・四〇	一・六三	一・七〇	〇・五二	〇・四〇	〇・四六	〇・四六	〇・八〇	〇・五〇	〇・六〇	〇・六七	〇・四二	〇・四二	〇・四二	〇・四二
濱松	〇・八四	〇・五五	〇・六六	〇・六八	二・四〇	一・八〇	二・一〇	二・一五	二・二〇	一・四〇	一・七五	一・七五	〇・四六	〇・四〇	〇・四四	〇・四四	一・〇〇	〇・五〇	〇・六五	〇・六五	—	—	—	—
沼津	一・〇〇	〇・八〇	〇・九〇	一・〇〇	二・五〇	二・〇〇	二・二〇	二・二〇	二・二〇	一・九〇	二・〇〇	二・〇〇	〇・六〇	〇・五〇	〇・五五	〇・五五	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・四八	〇・四八	〇・四八	〇・四八
二俣	一・一〇	〇・八〇	一・〇〇	一・〇〇	三・〇〇	二・三〇	二・六〇	二・六〇	三・〇〇	二・三〇	二・六〇	二・六〇	〇・六二	〇・五〇	〇・五五	〇・五五	一・二〇	〇・九〇	一・一〇	一・一〇	—	—	—	—
掛川	〇・七三	〇・五〇	〇・六二	〇・六五	二・二〇	二・〇〇	二・〇〇	二・〇〇	二・〇〇	一・四〇	一・七〇	一・七〇	〇・四五	〇・四二	〇・四四	〇・四二	〇・六〇	〇・五〇	〇・五五	〇・六〇	—	—	—	—
藤枝	一・〇〇	〇・七五	〇・八〇	〇・八〇	二・五〇	一・八〇	二・〇〇	二・〇〇	二・四〇	一・七〇	二・〇〇	二・〇〇	〇・五〇	〇・四五	〇・五〇	〇・五〇	〇・八〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	—	—	—	—
名古屋	〇・七三	〇・四六	〇・五九	〇・六〇	二・三〇	一・四〇	一・六六	一・六六	二・〇〇	一・二〇	一・四八	一・四九	〇・五〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	一・〇〇	〇・五〇	〇・五一	〇・五一	〇・四二	〇・四二	〇・四二	〇・四二
豐橋	〇・六九	〇・六九	〇・六九	〇・六九	三・五〇	一・六〇	二・四五	二・四五	三・五〇	一・三〇	二・二〇	二・二〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	—	—	—	—
岡崎	〇・八〇	〇・五八	〇・六九	〇・六九	二・二〇	一・六〇	一・八〇	一・八〇	一・八〇	一・四〇	一・四〇	一・四〇	〇・四五	〇・四二	〇・四四	〇・四四	〇・七〇	〇・七〇	〇・七〇	〇・七〇	—	—	—	—
一宮	〇・八三	〇・七六	〇・八〇	〇・八〇	二・一〇	二・〇〇	二・一〇	二・一〇	二・〇〇	一・四〇	一・五〇	一・五〇	〇・五〇	〇・四〇	〇・四四	〇・四四	一・〇〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	—	—	—	—
津	一・〇二	〇・五八	〇・七〇	〇・七〇	二・七〇	一・五〇	一・九三	一・九〇	二・四〇	一・四〇	一・五五	一・五五	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	—	—	—	—
四日市	〇・五八	〇・四九	〇・五一	〇・五一	二・〇〇	一・五〇	一・六五	一・六五	一・六〇	一・三〇	一・三八	一・三八	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・四二	〇・四二	〇・四二	〇・四二
松阪	〇・九一	〇・七三	〇・八二	〇・八二	二・八〇	一・六〇	二・〇五	二・〇五	二・五〇	一・四〇	一・九〇	一・八五	〇・五〇	〇・四〇	〇・四三	〇・四三	〇・七〇	〇・七〇	〇・七〇	〇・七〇	—	—	—	—
上野	〇・九五	〇・六五	〇・七三	〇・七五	二・一〇	二・二〇	二・二〇	二・二〇	二・四〇	一・三五	一・八〇	一・八〇	〇・四五	〇・四〇	〇・四五	〇・四五	〇・七〇	〇・七〇	〇・七〇	〇・七〇	—	—	—	—
桑名	〇・六二	〇・五一	〇・五五	〇・五五	一・八〇	一・五〇	一・七〇	一・七〇	一・六〇	一・三〇	一・四〇	一・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	—	—	—	—
山田	〇・九五	〇・六九	〇・七六	〇・七六	二・三〇	一・八〇	二・〇〇	二・〇〇	二・五〇	一・七〇	一・九〇	一・九〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・七〇	〇・七〇	〇・七〇	〇・七〇	—	—	—	—
尾鷲	—	—	—	—	三・五〇	一・七〇	二・七〇	二・七〇	三・三〇	一・六〇	二・四〇	二・四〇	〇・五五	〇・四五	〇・五〇	〇・五〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・五四	〇・五四	〇・五四	〇・五四
岐阜	〇・九五	〇・四八	〇・六六	〇・六六	二・六〇	一・六〇	二・三〇	二・三〇	一・九〇	一・三〇	一・五〇	一・五〇	〇・四五	〇・四〇	〇・四一	〇・四一	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・四二	〇・四二	〇・四二	〇・四二
高山	一・一〇	〇・八〇	〇・九五	一・一〇	二・八〇	二・八〇	二・八〇	二・八〇	二・八〇	二・七〇	二・七五	二・八〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇
八幡	一・〇〇	〇・七〇	〇・八〇	〇・八〇	三・三〇	二・八〇	三・〇〇	三・〇〇	三・〇〇	二・〇〇	二・七〇	二・七〇	〇・五〇	〇・四五	〇・四五	〇・四五	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	—	—	—	—
大垣	〇・八六	〇・五八	〇・七三	〇・七三	二・三〇	二・〇〇	二・〇〇	二・〇〇	一・八〇	一・四〇	一・六〇	一・六〇	〇・四二	〇・四二	〇・四二	〇・四二	〇・九〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	—	—	—	—
彥根	〇・七六	〇・四九	〇・五三	〇・五三	二・五〇	一・六〇	一・九〇	一・八五	一・七〇	一・二〇	一・三五	一・四〇	〇・五〇	〇・四〇	〇・四三	〇・四三	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	—	—	—	—
大津	〇・七三	〇・四七	〇・五四	〇・四七	二・四〇	一・六〇	一・七一	一・六〇	一・九〇	一・三〇	一・五二	一・三〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇
長濱	〇・五八	〇・四二	〇・五一	〇・五四	二・一〇	一・五〇	一・七五	一・八〇	一・五〇	一・二〇	一・二八	一・二五	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・八〇	〇・五〇	〇・六五	〇・六五	〇・二九	〇・二二	〇・二九	〇・二九
福井	一・〇九	〇・五八	〇・七五	〇・七六	三・〇〇	一・八〇	二・三〇	二・二五	二・二〇	一・六〇	一・八〇	一・八〇	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	—	—	—	—
敦賀	〇・七三	〇・五一	〇・六三	〇・六三	二・〇〇	一・五〇	一・九〇	一・九〇	一・八〇	一・三五	一・六三	一・六三	〇・四五	〇・四〇	〇・四一	〇・四一	〇・五〇	〇・四〇	〇・四四	〇・四四	〇・四三	〇・四二	〇・四三	〇・四二
小濱	〇・六五	〇・六〇	〇・六二	〇・六五	二・〇〇	二・〇〇	二・〇〇	二・〇〇	一・七〇	一・六〇	一・六五	一・七〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・四二	〇・四二	〇・四二	〇・四二
武生	〇・八三	〇・七三	〇・八〇	〇・八〇	二・四〇	二・一〇	二・三〇	二・二〇	二・〇〇	一・七〇	一・八〇	一・八〇	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	—	—	—	—
金澤	〇・九九	〇・五一	〇・七六	〇・七五	二・九〇	一・四〇	一・九八	一・九七	二・六〇	一・三〇	一・七一	一・六八	〇・五〇	〇・四三	〇・四四	〇・四三	一・〇〇	〇・五〇	〇・五七	〇・五〇	〇・四三	〇・四三	〇・四三	〇・四三
七尾	一・〇〇	〇・八五	〇・九〇	〇・九〇	二・六〇	二・二〇	二・四〇	二・四〇	二・五〇	一・九〇	二・二〇	二・二〇	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・九〇	〇・四〇	〇・八〇	〇・八〇	—	—	—	—
大聖寺	一・〇〇	〇・七〇	〇・八五	〇・八五	二・七〇	一・八〇	二・二五	二・二五	二・六〇	一・六〇	二・一〇	二・一〇	〇・五〇	〇・四〇	〇・四五	〇・四五	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	—	—	—	—
富山	〇・八八	〇・六九	〇・八一	〇・八三	二・六〇	二・一〇	二・三五	二・三二	二・三〇	一・八〇	二・一〇	二・二〇	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・八〇	〇・六〇	〇・七〇	〇・七〇	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・四五
高岡	〇・九一	〇・八〇	〇・八八	〇・八六	二・四〇	二・二〇	二・四〇	二・四〇	二・四〇	一・六〇	二・一七	二・二三	〇・四八	〇・四〇	〇・四五	〇・四五	〇・八〇	〇・六〇	〇・七八	〇・八〇	〇・四四	〇・四四	〇・四四	〇・四四
魚津	〇・九八	〇・八四	〇・九五	〇・九五	二・八〇	二・三〇	二・五〇	二・五〇	二・二〇	一・六〇	一・八〇	一・八〇	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・八〇	〇・三〇	〇・五〇	〇・五〇	—	—	—	—
伏木	〇・九九	〇・八〇	〇・九〇	〇・九〇	二・七〇	二・二〇	二・四五	二・四五	二・七〇	二・二〇	二・五〇	二・五〇	〇・四八	〇・四〇	〇・四四	〇・四四	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	—	—	—	—
平均	〇・九五	〇・六七	〇・七九	〇・八〇	二・六五	一・九一	二・二四	二・二六	二・四二	一・六〇	一・九九	二・〇〇	〇・四九	〇・四二	〇・四五	〇・四五	〇・八二	〇・六四	〇・七一	〇・七一	〇・四五	〇・四四	〇・四五	〇・四四
前月平均	〇・九五	〇・六六	〇・七九	〇・八〇	二・六六	一・九一	二・二三	二・二四	二・四五	一・六〇	一・九九	二・〇〇	〇・四八	〇・四三	〇・四五	〇・四五	〇・八四	〇・六四	〇・七二	〇・七二	〇・四四	〇・四四	〇・四四	〇・四四
前年同月平均	一・〇二	〇・七四	〇・八七	〇・八七	二・八六	二・一六	二・三二	二・四八	二・七〇	一・八八	二・二八	二・二五	〇・五七	〇・四九	〇・五二	〇・五二	一・〇二	〇・八〇	〇・九〇	〇・九一	〇・五一	〇・四九	〇・五〇	〇・五〇

前月比較增減	—	〇・〇一	—	—	△〇・〇一	—	〇・〇一	〇・〇二	△〇・〇三	—	—	—	〇・〇一	△〇・〇一	—	—	△〇・〇二	—	△〇・〇一	△〇・〇一	〇・〇一	—	〇・〇一	—
前年同月比較增減	〇・〇七	〇・〇七	〇・〇八	〇・〇七	〇・二二	〇・二五	〇・〇八	〇・二三	〇・二八	〇・二八	〇・二九	〇・二五	〇・〇八	〇・〇七	〇・〇七	〇・〇七	〇・二〇	〇・一六	〇・一九	〇・二〇	〇・〇六	〇・〇五	〇・〇五	〇・〇六
本州北區																								
新潟	〇・七三	〇・五八	〇・六四	〇・六二	二・〇〇	二・〇〇	二・〇〇	二・〇〇	一・九〇	一・六〇	一・七〇	一・六五	〇・四七	〇・四五	〇・四六	〇・四六	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・四三	〇・四三	〇・四三	〇・四三
長岡	〇・八四	〇・七三	〇・七八	〇・七七	二・三〇	二・一〇	二・二〇	二・二〇	二・〇〇	一・七〇	一・八五	一・九〇	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・四三	〇・四三	〇・四三	〇・四三
高田	〇・九五	〇・七三	〇・八八	〇・八八	二・六〇	二・四〇	二・六〇	二・六〇	二・六〇	一・七〇	二・三〇	二・四〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・九〇	〇・九〇	〇・九〇	〇・九〇	—	—	—	—
新發田	〇・八五	〇・八五	〇・八五	〇・八五	二・二〇	二・二〇	二・二〇	二・二〇	二・五〇	二・五〇	二・五〇	二・五〇	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・三〇	〇・三〇	〇・三〇	〇・三〇
柏崎	〇・八〇	〇・六二	〇・七三	〇・七三	二・四〇	一・九〇	二・〇〇	二・〇〇	二・二〇	一・六〇	一・九〇	二・〇〇	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・四八	〇・四八	〇・四八	〇・四八
小千谷	〇・九〇	〇・五五	〇・八〇	〇・八〇	二・六〇	二・三〇	二・五〇	二・五〇	一・四〇	一・三〇	一・四〇	一・四〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・九〇	〇・九〇	〇・九〇	〇・九〇	〇・四八	〇・四八	〇・四八	〇・四八
相川	一・二一	一・二〇	一・二一	一・二一	三・六〇	三・六〇	三・六〇	三・六〇	三・七〇	三・二〇	三・六〇	三・五〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	一・三〇	一・二〇	一・二〇	一・二〇	—	—	—	—
福島	一・〇五	〇・六九	〇・八五	〇・八五	三・〇〇	一・九〇	二・五〇	二・五〇	二・八〇	一・八〇	二・二七	二・二七	〇・六二	〇・四五	〇・五三	〇・四九	一・〇〇	〇・七〇	〇・八四	〇・八三	〇・六〇	〇・四八	〇・五二	〇・五二
三春	〇・九〇	〇・七三	〇・九〇	〇・九〇	三・五〇	二・一〇	二・三〇	二・三〇	二・五〇	一・六〇	二・〇〇	二・〇〇	〇・五五	〇・四五	〇・五五	〇・五五	一・一〇	一・〇〇	一・一〇	一・〇〇	—	—	—	—
若松	一・一〇	〇・八〇	〇・九八	〇・九八	三・〇〇	二・四〇	二・七〇	二・六五	二・九〇	一・八〇	二・五五	二・五五	〇・五五	〇・四五	〇・四八	〇・四八	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	—	—	—	—
梁川	一・二〇	一・〇〇	一・一〇	一・二〇	三・二〇	二・八〇	三・〇〇	三・〇〇	三・〇〇	二・五〇	二・六〇	二・五〇	〇・六五	〇・六〇	〇・六三	〇・六〇	一・二〇	一・〇〇	一・一〇	一・二〇	—	—	—	—
郡山	一・〇〇	〇・七四	〇・九〇	〇・九〇	二・六〇	一・七〇	二・一五	二・一〇	二・四〇	一・六〇	二・二〇	二・二〇	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・四五	一・〇〇	〇・六〇	一・〇〇	〇・七〇	—	—	—	—
平	一・二〇	〇・九五	一・〇〇	一・〇〇	三・五〇	二・九〇	三・〇〇	三・〇〇	三・三〇	二・二〇	二・七〇	三・〇〇	〇・六〇	〇・四八	〇・五五	〇・五〇	一・三〇	〇・九〇	一・〇〇	〇・九〇	—	—	—	—
仙臺	一・一〇	〇・六三	〇・九一	〇・九二	三・三〇	一・六〇	二・四三	二・四三	三・〇〇	一・八〇	二・三三	二・四〇	〇・六〇	〇・五〇	〇・五二	〇・五〇	一・一〇	〇・七〇	〇・八七	〇・八三	〇・四八	〇・四八	〇・四八	〇・四八
白石	一・一〇	〇・七三	〇・八五	〇・九〇	三・二〇	一・六〇	二・〇〇	二・〇〇	三・二〇	一・九〇	二・三〇	二・三〇	〇・六五	〇・五五	〇・六〇	〇・六〇	一・四〇	一・一〇	一・二〇	一・一〇	〇・五四	〇・五一	〇・五二	〇・五一
石卷	一・〇二	〇・八四	〇・九九	一・〇二	三・〇〇	二・一〇	二・八〇	二・八〇	二・八〇	二・二〇	二・七〇	二・七〇	〇・五五	〇・四五	〇・五五	〇・五五	一・五〇	〇・九〇	一・〇〇	〇・九〇	—	—	—	—
山形	〇・八四	〇・五五	〇・七二	〇・七三	二・三〇	二・三〇	二・三〇	二・三〇	二・一〇	一・五〇	一・八〇	一・八五	〇・五〇	〇・四六	〇・四八	〇・四八	〇・八〇	〇・六〇	〇・七〇	〇・七〇	〇・五四	〇・四八	〇・五一	〇・五一
米澤	〇・八四	〇・八四	〇・八四	〇・八四	二・四〇	二・四〇	二・四〇	二・四〇	二・二〇	二・二〇	二・二〇	二・二〇	〇・四六	〇・四五	〇・四六	〇・四六	〇・七〇	〇・七〇	〇・七〇	〇・七〇	—	—	—	—
酒田	〇・八三	〇・六五	〇・七五	〇・七〇	二・八〇	一・八〇	二・二八	二・一〇	二・七〇	一・七〇	二・一〇	一・九五	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・四五	一・〇〇	〇・八〇	〇・九〇	〇・九〇	〇・四八	〇・四八	〇・四八	〇・四八
鶴岡	〇・八〇	〇・七〇	〇・七〇	〇・七〇	二・五〇	二・三〇	二・三〇	二・三〇	二・一〇	二・〇〇	二・二〇	二・〇〇	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・四六	〇・四六	〇・四六	〇・四六
秋田	一・一〇	〇・六五	〇・九〇	〇・八五	三・〇〇	一・八〇	二・四七	二・四〇	三・〇〇	一・六〇	二・〇〇	二・一三	〇・六五	〇・四〇	〇・四七	〇・四七	一・一〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	〇・五三	〇・五二	〇・五三	〇・五三
能代	一・二〇	〇・九一	〇・九五	一・一〇	三・五〇	一・三〇	二・六〇	二・八〇	三・八〇	二・六〇	二・八〇	三・〇〇	〇・五〇	〇・四五	〇・五〇	〇・五〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	〇・五三	〇・五三	〇・五三	〇・五三
橫手	一・〇九	〇・八七	〇・九二	〇・九二	二・七〇	二・一〇	二・四〇	二・四〇	二・八〇	二・一〇	二・二五	二・二八	〇・七〇	〇・四五	〇・五五	〇・五五	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	—	—	—	—
土崎	一・一〇	〇・八八	〇・九五	〇・九五	三・三〇	二・一〇	二・七〇	二・七〇	二・七〇	二・四〇	二・六〇	二・六〇	〇・五〇	〇・四〇	〇・四五	〇・四五	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	〇・五三	〇・五三	〇・五三	〇・五三
盛岡	一・〇二	〇・八〇	〇・九四	〇・九四	二・八〇	二・五〇	二・五五	二・五五	二・六〇	二・〇〇	二・四〇	二・四〇	〇・五五	〇・五〇	〇・五二	〇・五三	一・〇〇	〇・七〇	〇・九八	一・〇〇	〇・四八	〇・四八	〇・四八	〇・四八
一關	一・四六	〇・九一	一・四六	一・四六	四・〇〇	二・一〇	四・〇〇	四・〇〇	四・〇〇	二・七〇	四・〇〇	四・〇〇	〇・七五	〇・六五	〇・七〇	〇・七〇	一・六〇	一・三〇	一・六〇	一・六〇	—	—	—	—
青森	一・二〇	〇・六〇	〇・九六	〇・九八	四・〇〇	一・八〇	二・八一	二・八五	三・八〇	一・五〇	二・七〇	二・七八	〇・七〇	〇・四〇	〇・五五	〇・五五	一・五〇	〇・五〇	〇・九八	〇・九八	〇・五五	〇・五〇	〇・五三	〇・五三
弘前	一・二八	〇・七三	一・〇四	〇・九八	三・五〇	二・三〇	二・九五	二・九五	三・八〇	一・七〇	三・〇三	三・〇三	〇・七五	〇・五五	〇・六四	〇・六四	三・八〇	〇・六〇	一・六七	一・五〇	〇・六〇	〇・五二	〇・五六	〇・五六
八戶	一・二五	一・〇〇	一・一〇	一・一五	三・九〇	一・九〇	三・三〇	三・三〇	二・八〇	二・三〇	二・六〇	二・八〇	〇・六〇	〇・五五	〇・五七	〇・五五	一・三〇	一・一〇	一・二三	一・一〇	—	—	—	—
平均	一・〇三	〇・七七	〇・九二	〇・九三	二・九九	二・二四	二・五九	二・五九	二・七八	一・九九	二・四〇	二・四二	〇・五六	〇・四八	〇・五四	〇・五一	一・一一	〇・八三	〇・九六	〇・九三	〇・五〇	〇・四八	〇・四九	〇・四八
前月平均	一・〇五	〇・七八	〇・九二	〇・九三	三・〇三	二・三一	二・六五	二・六七	二・八一	二・〇三	二・四三	二・四七	〇・五七	〇・四九	〇・五二	〇・五二	一・一二	〇・八六	〇・九六	〇・九五	〇・四九	〇・四八	〇・四八	〇・四八
前年同月平均	一・一六	〇・八〇	一・〇三	一・〇二	三・二七	二・六〇	二・九七	二・九七	三・一四	二・三三	二・七三	二・七三	〇・六四	〇・五六	〇・六〇	〇・五九	一・二九	一・〇三	一・一三	一・一四	〇・五八	〇・五六	〇・五六	〇・五六
前月比較增減	△〇・〇二	△〇・〇一	—	—	△〇・〇四	△〇・〇七	△〇・〇六	△〇・〇八	△〇・〇三	△〇・〇四	△〇・〇三	△〇・〇五	△〇・〇一	△〇・〇一	〇・〇二	△〇・〇一	△〇・〇一	△〇・〇三	—	△〇・〇二	〇・〇一	—	〇・〇一	—
前年同月比較增減	〇・一三	〇・〇三	〇・一一	〇・〇九	〇・二八	〇・三六	〇・三八	〇・三八	〇・三六	〇・三四	〇・三三	〇・三一	〇・〇八	〇・〇八	〇・〇六	〇・〇八	〇・一八	〇・二〇	〇・一七	〇・二一	〇・〇八	〇・〇八	〇・〇七	〇・〇八
本州西區																								
京都	〇・九五	〇・四六	〇・六六	〇・六八	二・四〇	一・四〇	一・六八	一・六九	二・五〇	一・二〇	一・三八	一・四一	〇・四五	〇・四〇	〇・四一	〇・四一	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・三七	〇・三七	〇・三七	〇・三七
伏見	一・一〇	〇・七三	〇・九二	〇・九二	二・七〇	二・三〇	二・五〇	二・五〇	二・七〇	一・八〇	二・二五	二・二五	〇・五〇	〇・四五	〇・四八	〇・四八	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	—	—	—	—
大阪	一・一〇	〇・四〇	〇・六六	〇・六六	三・五〇	一・三〇	一・七六	一・七六	三・三〇	一・一〇	一・四七	一・四八	〇・五〇	〇・三五	〇・四一	〇・四一	〇・七〇	〇・二〇	〇・四一	〇・四一	〇・三七	〇・三七	〇・三七	〇・三七
堺	〇・八五	〇・七五	〇・八〇	〇・八〇	二・三〇	一・四〇	一・八八	一・九八	二・二〇	一・三〇	一・七五	一・八三	〇・五四	〇・四〇	〇・四五	〇・四六	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	—	—	—	—
岸和田	〇・七〇	〇・四七	〇・五二	〇・五一	二・一〇	一・六〇	一・八七	一・八〇	一・七〇	一・二五	一・五六	一・四〇	〇・四五	〇・三〇	〇・三六	〇・四〇	〇・六〇	〇・三〇	〇・四九	〇・六〇	—	—	—	—
奈良	一・一〇	〇・六〇	〇・八七	〇・七九	二・七〇	一・五〇	二・〇一	一・九五	二・六〇	一・三〇	一・八〇	一・八五	〇・五五	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・三六	〇・三六	〇・三六	〇・三六
八木	〇・八〇	〇・六五	〇・七〇	〇・七五	二・四〇	一・九〇	二・二〇	二・三〇	二・二〇	一・六〇	一・九三	二・〇〇	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	—	—	—	—
郡山	〇・九一	〇・六五	〇・八四	〇・九一	二・五〇	一・六〇	二・二〇	二・五〇	二・五〇	一・六〇	二・〇〇	二・五〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	—	—	—	—
和歌山	〇・八〇	〇・四九	〇・六三	〇・六三	二・二〇	一・六〇	一・八五	一・八五	二・〇〇	一・三五	一・五八	一・六〇	〇・四五	〇・四〇	〇・四三	〇・四三	〇・六〇	〇・五〇	〇・五七	〇・五七	〇・四二	〇・四二	〇・四二	〇・四二

第8328号 本文

地名	貸出金利息 貸付金(年利) 最高	最低	平均	月末利息	當座預金貸越(百圓ニ付キ日歩) 最高	最低	平均	月末利息	手形割引歩合(百圓ニ付キ日歩) 最高	最低	平均	月末割引歩合	預金利息 定期預金(年利) 最高	最低	平均	月末利息	當座預金(百圓ニ付キ日歩) 最高	最低	平均	月末利息	貯蓄預金(年利) 最高	最低	平均	月末利息
	割	割	割	割	錢	錢	錢	錢	錢	錢	錢	錢	割	割	割	割	錢	錢	錢	錢	割	割	割	割
新宮	一・二六	一・〇四	一・一一	一・一一	三・五〇	三・〇〇	三・二〇	三・二〇	三・四〇	二・八〇	三・〇〇	三・〇〇	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
田邊	〇・九五	〇・七三	〇・八四	〇・八四	二・七〇	二・〇〇	二・四〇	二・四〇	二・六〇	一・七〇	二・二〇	二・二〇	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	—	—	—	—
神戸	一・〇二	〇・四六	〇・六五	〇・六五	三・三〇	一・〇〇	一・八四	一・八五	三・〇〇	一・〇〇	一・五七	一・五五	〇・五五	〇・四〇	〇・四一	〇・四一	〇・六〇	〇・三〇	〇・三三	〇・三三	〇・四八	〇・三九	〇・四四	〇・四四
姫路	〇・九〇	〇・五八	〇・六七	〇・六九	二・六〇	二・四〇	二・五〇	二・六〇	二・〇〇	一・四〇	一・五八	一・六五	〇・四五	〇・四〇	〇・四四	〇・四五	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・四五
明石	〇・九〇	〇・八〇	〇・八五	〇・八五	三・〇〇	二・二〇	二・二〇	二・二〇	三・〇〇	一・三〇	二・〇〇	二・三〇	〇・五五	〇・四五	〇・五〇	〇・五〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	—	—	—	—
西宮	一・二〇	〇・八〇	〇・九〇	一・〇〇	三・二〇	一・九〇	二・五〇	二・八〇	三・一〇	一・五五	二・三〇	二・五〇	〇・五五	〇・四五	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	—	—	—	—
出石	〇・九五	〇・七三	〇・八七	〇・九一	二・八〇	二・六〇	二・七〇	二・八〇	二・六〇	二・〇〇	二・四〇	二・四〇	〇・五五	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	一・〇〇	〇・八〇	一・〇〇	〇・八〇	—	—	—	—
篠山	一・〇二	〇・九一	〇・九八	〇・九八	三・四〇	三・〇〇	三・二〇	三・二〇	三・〇〇	二・五〇	二・七〇	二・八〇	〇・六〇	〇・五五	〇・五七	〇・五七	一・〇〇	〇・五〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・五四	〇・五四	〇・五四	〇・五四
岡山	〇・八〇	〇・五一	〇・六四	〇・六四	二・三〇	一・三〇	一・七五	一・七〇	二・一〇	一・三〇	一・六〇	一・六〇	〇・五三	〇・三七	〇・四〇	〇・四〇	一・一〇	〇・五〇	〇・五四	〇・五〇	〇・四三	〇・二九	〇・三六	〇・三六
高梁	一・〇〇	〇・七三	〇・八五	〇・八三	三・五〇	三・五〇	三・五〇	三・五〇	三・五〇	二・二〇	二・七五	二・九〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・五五	〇・五四	〇・五四	〇・五四
津山	〇・九〇	〇・六八	〇・七三	〇・七〇	二・四〇	二・三〇	二・三〇	二・三〇	二・二〇	一・四〇	一・六八	一・九〇	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・七〇	〇・七〇	〇・七〇	〇・七〇	—	—	—	—
玉島	—	—	—	—	二・七〇	一・九〇	二・三〇	二・五〇	二・五〇	一・八〇	二・二〇	二・三〇	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・四六	〇・四六	〇・四六	〇・四六
倉敷	〇・七三	〇・七三	〇・七三	〇・七三	二・三〇	二・三〇	二・三〇	二・三〇	二・二〇	一・四〇	一・六八	一・九〇	〇・五五	〇・四五	〇・四七	〇・四五	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・四三	〇・四三	〇・四三	〇・四三
廣島	〇・九五	〇・四九	〇・六八	〇・六六	二・八〇	一・五〇	二・一五	二・〇九	二・六〇	一・二〇	一・八九	一・七八	〇・四五	〇・四〇	〇・四三	〇・四三	〇・五〇	〇・四〇	〇・四五	〇・四五	〇・四八	〇・四八	〇・四八	〇・四八
尾道	〇・七七	〇・六二	〇・七一	〇・七二	二・五〇	一・四〇	一・九八	一・九八	二・五〇	二・〇〇	二・三〇	二・三五	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	—	—	—	—
福山	〇・九一	〇・七七	〇・八二	〇・八二	二・九〇	二・二〇	二・三〇	二・三〇	二・五〇	一・八〇	二・一五	二・一〇	〇・五五	〇・四〇	〇・四四	〇・四二	一・二〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・二九	〇・二九	〇・二九	〇・二九
山口	〇・九〇	〇・六〇	〇・七〇	〇・七〇	二・七〇	一・八〇	二・二〇	二・二〇	二・四〇	二・〇〇	二・二〇	二・二〇	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	—	—	—	—
下關	〇・六二	〇・五一	〇・五五	〇・五五	二・〇〇	一・五〇	一・七五	一・八〇	二・〇〇	一・五〇	一・七五	一・七五	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・二九	〇・二九	〇・二九	〇・二九
萩	〇・九一	〇・七七	〇・八八	〇・八八	二・五〇	二・三〇	二・四〇	二・四〇	二・六〇	二・一〇	二・三〇	二・三〇	〇・五〇	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	—	—	—	—
松江	一・〇九	〇・六五	〇・八二	〇・七六	二・八〇	二・〇〇	二・四九	二・三〇	二・五〇	一・六〇	二・〇一	二・〇七	〇・五五	〇・三五	〇・四三	〇・四〇	〇・八〇	〇・四〇	〇・六五	〇・六〇	〇・四三	〇・四三	〇・四三	〇・四三
濱田	一・一七	一・〇二	一・一〇	一・一〇	三・五〇	三・〇〇	三・二〇	三・二〇	三・二〇	二・八〇	三・〇〇	三・〇〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	—	—	—	—
津和野	一・一〇	〇・八〇	一・〇五	一・一〇	四・三〇	四・三〇	四・三〇	四・三〇	三・二〇	二・八〇	三・一〇	三・三〇	〇・六〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・六〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	—	—	—	—
鳥取	〇・九五	〇・六六	〇・七三	〇・七三	二・七〇	一・九〇	二・一五	二・一五	二・四〇	一・五〇	一・八〇	一・八五	〇・四五	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・八〇	〇・六〇	〇・六五	〇・六五	—	—	—	—
米子	一・〇五	〇・七〇	〇・八七	〇・八九	二・七〇	一・九〇	二・四二	二・四五	二・七〇	一・五〇	二・二九	二・四〇	〇・五〇	〇・四〇	〇・四六	〇・四五	一・〇〇	〇・五〇	〇・六八	〇・七〇	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・四五
倉吉	一・〇二	〇・七三	〇・九一	〇・九一	二・八〇	二・二〇	二・五〇	二・五〇	二・六〇	一・七〇	二・〇〇	二・二〇	〇・四五	〇・四〇	〇・四一	〇・四〇	〇・七〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	—	—	—	—
境	一・〇〇	〇・七三	〇・八〇	〇・八〇	二・六〇	二・一〇	二・四〇	二・五〇	二・四〇	一・七〇	二・〇〇	二・一〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	—	—	—	—
平均	〇・九五	〇・六八	〇・八〇	〇・八〇	二・七八	二・〇六	二・三七	二・四〇	二・五九	一・六九	二・〇六	二・一三	〇・四九	〇・四二	〇・四四	〇・四五	〇・六八	〇・五五	〇・五七	〇・五六	〇・四三	〇・四一	〇・四二	〇・四二
前月平均	〇・九七	〇・六七	〇・八〇	〇・八〇	二・七八	二・〇八	二・三七	二・四〇	二・六一	一・七一	二・一〇	二・一四	〇・五〇	〇・四二	〇・四五	〇・四五	〇・六八	〇・五五	〇・六〇	〇・五〇	〇・四三	〇・四二	〇・四三	〇・四三
前年同月平均	一・〇四	〇・七三	〇・八六	〇・八七	二・九四	二・二五	二・五四	二・五四	二・七四	一・七九	二・二〇	二・二六	〇・五六	〇・四五	〇・五二	〇・五一	〇・九三	〇・六九	〇・七七	〇・七六	〇・五二	〇・五〇	〇・五一	〇・五一
前月比較増減	△〇・〇二	〇・〇一	—	—	—	△〇・〇二	—	—	△〇・〇二	△〇・〇二	△〇・〇四	△〇・〇一	△〇・〇一	—	△〇・〇一	—	—	—	△〇・〇三	〇・〇六	—	△〇・〇一	△〇・〇一	△〇・〇一
前年同月比較増減	〇・〇九	〇・〇五	〇・〇六	〇・〇七	〇・一六	〇・一九	〇・一七	〇・一四	〇・一五	〇・一〇	〇・一四	〇・一三	〇・〇七	〇・〇三	〇・〇八	〇・〇六	〇・二五	〇・一四	〇・二〇	〇・二〇	〇・〇九	〇・〇九	〇・〇九	〇・〇九
四國區																								
德島	〇・七五	〇・五八	〇・七一	〇・七一	二・四〇	一・四〇	一・七〇	一・七〇	一・九〇	一・一〇	一・五〇	一・五三	〇・四二	〇・四〇	〇・四一	〇・四〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・三三	〇・三三	〇・三三	〇・三三
高松	〇・八六	〇・五八	〇・七一	〇・七三	二・四〇	一・八〇	二・一五	二・二〇	二・七〇	一・五〇	一・九三	二・〇〇	〇・四三	〇・四三	〇・四三	〇・四三	〇・八〇	〇・五〇	〇・六八	〇・七〇	〇・四二	〇・四二	〇・四二	〇・四二
丸龜	〇・九九	〇・九一	〇・九五	〇・九九	二・八〇	二・四〇	二・六〇	二・八〇	二・八〇	二・二〇	二・六〇	二・七〇	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・四三	〇・四三	〇・四三	〇・四三
多度津	〇・九八	〇・七三	〇・八五	〇・九八	二・七〇	二・〇〇	二・三五	二・七〇	二・五〇	二・〇〇	二・三〇	二・五〇	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・七〇	〇・七〇	〇・七〇	〇・七〇	〇・四八	〇・四八	〇・四八	〇・四八
松山	〇・九六	〇・七五	〇・八五	〇・八五	二・五〇	二・三〇	二・四〇	二・四〇	二・五〇	一・七〇	二・一五	二・二〇	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・七〇	〇・七〇	〇・七〇	〇・七〇	〇・四八	〇・四八	〇・四八	〇・四八
宇和島	一・〇二	〇・八〇	〇・九一	〇・九一	三・〇〇	三・〇〇	三・〇〇	三・〇〇	三・〇〇	一・六五	二・七七	二・八〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇
今治	〇・八九	〇・七六	〇・八二	〇・七五	二・四〇	二・一〇	二・三〇	二・二〇	二・三〇	二・一〇	二・二〇	二・一〇	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	—	—	—	—
川之石	一・〇〇	〇・八五	〇・九〇	〇・九五	三・三〇	三・三〇	三・三〇	三・三〇	三・二〇	二・六〇	二・九〇	二・九〇	〇・六〇	〇・五五	〇・六〇	〇・六〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	〇・五八	〇・五八	〇・五八	〇・五八
西條	〇・八八	〇・八〇	〇・八四	〇・八四	二・五〇	二・一〇	二・三〇	二・三〇	二・四〇	二・〇〇	二・二〇	二・四〇	〇・五五	〇・五〇	〇・五二	〇・五五	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	—	—	—	—
高知	一・〇〇	〇・七五	〇・八四	〇・八五	三・〇〇	二・三〇	二・六五	二・六五	二・八〇	二・三〇	二・六〇	二・六〇	〇・六〇	〇・四五	〇・五三	〇・五二	一・三〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・四三	〇・四三	〇・四三	〇・四三
平均	〇・九三	〇・七五	〇・八四	〇・八六	二・七〇	二・二九	二・四八	二・五三	二・六一	二・〇二	二・三二	二・三七	〇・四九	〇・四六	〇・四八	〇・四八	〇・八〇	〇・六九	〇・七一	〇・七一	〇・四四	〇・四四	〇・四四	〇・四四

前月平均	〇・九四	〇・七五	〇・八四	〇・八六	二・六八	二・二八	二・四六	二・五〇	二・六一	二・〇五	二・三二	二・三七	〇・四八	〇・四六	〇・四八	〇・四八	〇・八〇	〇・六九	〇・七一	〇・七一	〇・四七	〇・四七	〇・四七	〇・四七
前年同月平均	一・〇〇	〇・八二	〇・九〇	〇・八八	二・九二	二・五四	二・七二	二・七四	二・九二	二・三四	二・六三	二・六二	〇・五五	〇・五二	〇・五四	〇・五四	〇・九四	〇・八一	〇・八三	〇・八三	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇
前月比較増減	△〇・〇一	—	—	—	〇・〇二	〇・〇一	〇・〇二	〇・〇三	—	△〇・〇三	—	—	〇・〇一	—	—	—	—	—	—	—	△〇・〇三	△〇・〇三	△〇・〇三	△〇・〇三
前年同月比較増減	〇・〇七	〇・〇七	〇・〇六	〇・〇二	〇・二二	〇・二五	〇・二四	〇・二一	〇・三一	〇・三二	〇・三一	〇・二五	〇・〇六	〇・〇六	〇・〇六	〇・〇六	〇・一四	〇・一二	〇・一二	〇・一二	〇・〇六	〇・〇六	〇・〇六	〇・〇六
九州區																								
長崎	〇・七七	〇・五一	〇・六六	〇・六六	二・五〇	一・七〇	一・九五	一・九五	二・四〇	一・四〇	一・七五	一・八〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四四	〇・三七	〇・四〇	〇・三七
大村	一・四六	〇・九一	一・一〇	一・一〇	四・〇〇	二・七〇	三・三〇	三・三〇	四・〇〇	三・五〇	三・八〇	三・八〇	〇・七〇	〇・六〇	〇・六五	〇・六五	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	—	—	—	—
平戸	〇・九五	〇・八四	〇・九〇	〇・九〇	三・五〇	三・〇〇	三・一〇	三・一〇	三・二〇	二・一〇	二・三〇	二・三〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	—	—	—	—
佐世保	〇・八〇	〇・六六	〇・七三	〇・七三	二・六〇	二・〇〇	二・三〇	二・三〇	二・五〇	二・一〇	二・三五	二・三五	〇・四五	〇・四〇	〇・四三	〇・四三	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	—	—	—	—
佐賀	一・一七	〇・九〇	一・〇〇	一・〇〇	三・〇〇	二・四〇	二・七〇	二・七五	三・七〇	二・四〇	二・九三	三・〇〇	〇・五五	〇・五〇	〇・五五	〇・五五	一・二〇	一・〇〇	一・二〇	一・一〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇
伊萬里	一・〇〇	〇・八五	〇・九五	〇・九五	三・〇〇	二・七〇	二・七〇	二・七〇	三・〇〇	二・〇〇	二・五〇	二・五〇	〇・五五	〇・四五	〇・五〇	〇・五〇	一・二〇	一・二〇	一・二〇	一・二〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇
唐津	一・一七	〇・九一	一・〇一	一・〇二	三・〇〇	二・七〇	二・七五	二・八〇	三・二〇	二・二〇	二・八一	二・八〇	〇・五五	〇・五〇	〇・五三	〇・五五	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	—	—	—	—
福岡	〇・九〇	〇・五四	〇・七一	〇・七四	二・三〇	一・五〇	一・八五	一・八五	二・〇〇	一・四〇	一・六〇	一・七〇	〇・五〇	〇・四〇	〇・四四	〇・四四	〇・五〇	〇・四〇	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・四五
久留米	一・〇二	〇・七三	〇・八〇	〇・七三	三・〇〇	二・〇〇	二・五〇	二・五〇	二・八〇	一・九〇	二・〇〇	二・〇〇	〇・五〇	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	—	—	—	—
小倉	〇・八四	〇・八四	〇・八四	〇・八四	二・五〇	一・七〇	二・一〇	二・一〇	二・六〇	一・三〇	一・九〇	一・九〇	〇・四〇	〇・三五	〇・三七	〇・三七	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	—	—	—	—
柳河	〇・九六	〇・八四	〇・九〇	〇・八四	二・五〇	二・五〇	二・五〇	二・五〇	二・八〇	二・五〇	二・六〇	二・五〇	〇・五〇	〇・四〇	〇・四五	〇・四五	〇・七〇	〇・七〇	〇・七〇	〇・七〇	—	—	—	—
門司	〇・五八	〇・四七	〇・五一	〇・五一	二・三〇	一・五〇	一・七〇	一・七〇	二・〇〇	一・四〇	一・七〇	一・七〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	—	—	—	—
若松	〇・九一	〇・六五	〇・七九	〇・七九	二・三〇	一・六〇	一・八五	一・八五	二・四〇	一・四〇	一・五〇	一・五〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	—	—	—	—
博多	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	二・七〇	一・七〇	一・八〇	一・八〇	一・八〇	一・四〇	一・七〇	一・七〇	〇・四五	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	一・〇〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	—	—	—	—
熊本	〇・九〇	〇・六〇	〇・七五	〇・七五	二・四〇	一・七〇	一・九〇	一・九〇	二・三〇	一・五〇	一・九〇	一・九〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	—	—	—	—
高瀬	〇・九八	〇・七三	〇・九一	〇・九〇	四・〇〇	一・九〇	三・三〇	三・二〇	—	—	—	—	〇・五五	〇・五五	〇・五五	〇・五五	一・二〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	—	—	—	—
大分	一・二〇	〇・六五	〇・八七	〇・八九	三・二〇	二・一〇	二・七五	二・七五	三・二〇	一・七〇	二・五〇	二・五〇	〇・五〇	〇・四五	〇・四七	〇・四七	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・四六	〇・四六	〇・四六	〇・四六
中津	一・一〇	〇・五五	〇・八二	〇・七〇	三・〇〇	一・七〇	二・六五	二・四〇	二・七〇	一・四〇	二・一八	一・九八	〇・六〇	〇・四五	〇・五五	〇・五五	一・二〇	〇・五〇	〇・九〇	一・〇〇	—	—	—	—
佐伯	一・五〇	〇・八四	一・〇〇	一・〇〇	三・五〇	二・五〇	三・〇〇	三・〇〇	三・五〇	二・五〇	三・〇〇	三・〇〇	〇・八〇	〇・六二	〇・六二	〇・六二	一・二〇	一・〇〇	一・二〇	一・二〇	—	—	—	—
臼杵	一・一三	〇・八四	一・〇三	一・〇二	二・八〇	二・三〇	二・七〇	二・八〇	四・〇〇	二・八〇	三・六七	三・五〇	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	—	—	—	—
宮崎	一・二〇	一・〇二	一・〇二	一・〇二	三・四〇	二・七〇	二・九〇	二・九〇	三・三〇	二・五〇	二・九〇	二・九〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	一・五〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	—	—	—	—
飫肥	一・三五	一・〇二	一・二四	一・二三	三・五〇	三・二〇	三・四〇	三・五〇	三・八〇	一・八〇	三・二〇	三・二〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	一・二〇	一・二〇	一・二〇	一・二〇	—	—	—	—
延岡	一・四六	一・〇九	一・三〇	一・二七	四・〇〇	三・〇〇	三・四〇	三・二五	四・〇〇	三・〇〇	三・五七	三・二〇	〇・六五	〇・六〇	〇・六三	〇・六五	一・三〇	一・三〇	一・三〇	一・二五	—	—	—	—
細島	一・三三	一・二〇	一・二〇	一・二〇	四・〇〇	三・五〇	三・八〇	三・八〇	三・五〇	三・〇〇	三・〇〇	三・〇〇	〇・六三	〇・六三	〇・六三	〇・六三	一・三〇	一・三〇	一・三〇	一・三〇	—	—	—	—
鹿兒島	〇・八四	〇・五八	〇・六六	〇・六五	二・九〇	二・〇〇	二・四〇	二・四〇	二・二〇	一・五〇	一・七六	一・七七	〇・五〇	〇・四〇	〇・四六	〇・四七	一・〇〇	〇・五〇	〇・六一	〇・五三	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇
平均	一・〇五	〇・七八	〇・九〇	〇・八九	三・〇四	二・二六	二・六二	二・六〇	二・九六	二・〇八	二・四六	二・四四	〇・五三	〇・四八	〇・五〇	〇・五〇	〇・八六	〇・七六	〇・七九	〇・七九	〇・五一	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇
前月平均	一・〇六	〇・七六	〇・九〇	〇・九〇	三・〇三	二・二六	二・六二	二・六三	二・九九	二・〇六	二・四五	二・四七	〇・五三	〇・四八	〇・五一	〇・五〇	〇・八九	〇・七五	〇・八〇	〇・七九	〇・五二	〇・五〇	〇・五一	〇・五〇
前年同月平均	一・一三	〇・八五	〇・九九	〇・九八	三・二四	二・四七	二・八九	二・八七	三・〇八	二・三〇	二・六七	二・六六	〇・六〇	〇・五二	〇・五六	〇・五五	一・〇六	〇・八三	〇・九三	〇・九一	〇・五六	〇・五四	〇・五五	〇・五四
前月比較増減	△〇・〇一	〇・〇二	—	△〇・〇一	〇・〇一	—	—	△〇・〇三	△〇・〇三	〇・〇二	〇・〇一	△〇・〇三	—	—	△〇・〇一	—	△〇・〇三	〇・〇一	△〇・〇一	—	△〇・〇一	—	△〇・〇一	—
前年同月比較増減	〇・〇八	〇・〇七	〇・〇九	〇・〇九	〇・二〇	〇・二一	〇・二七	〇・二七	〇・一二	〇・二二	〇・二一	〇・二二	〇・〇七	〇・〇四	〇・〇六	〇・〇五	〇・二〇	〇・〇七	〇・一四	〇・一二	〇・〇五	〇・〇四	〇・〇五	〇・〇四
沖繩																								
那覇	〇・九〇	〇・七五	〇・八〇	〇・八一	三・二〇	二・八〇	三・一五	三・二〇	三・〇〇	二・五〇	二・七五	二・七〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	—	—	—	—
前月平均	〇・八一	〇・七五	〇・八〇	〇・八一	三・二〇	二・八〇	三・一五	三・二〇	三・〇〇	二・五〇	二・八五	二・八〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	—	—	—	—
前年同月平均	一・〇五	〇・九六	一・〇一	一・〇五	三・八〇	三・三〇	三・七二	三・五〇	三・五〇	三・〇〇	三・四四	三・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	—	—	—	—
前月比較増減	〇・〇九	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△〇・一〇	△〇・一〇	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
前年同月比較増減	〇・一五	〇・二一	〇・二一	〇・二四	〇・六〇	〇・五〇	〇・五七	〇・三〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・六九	〇・八〇	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
北海道																								
函館	〇・八〇	〇・四七	〇・六七	〇・七一	三・〇〇	二・〇〇	二・三八	二・三八	二・六〇	一・六〇	二・〇二	二・〇九	〇・四五	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四二	〇・四二	〇・四二	〇・四二
小樽	一・〇八	〇・五四	〇・八五	〇・八九	三・五〇	一・五〇	二・五五	二・六四	二・七〇	一・三〇	二・〇一	二・一五	〇・四五	〇・四〇	〇・四四	〇・四四	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	—	—	—	—
札幌	一・一〇	〇・六六	〇・九二	〇・九二	三・五〇	二・四〇	二・八五	二・八五	二・八〇	一・七〇	二・二三	二・二三	〇・四八	〇・四五	〇・四六	〇・四六	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	—	—	—	—
根室	一・二七	一・〇九	一・一八	一・一八	三・三〇	三・〇〇	三・一〇	三・一〇	三・五〇	三・〇〇	三・二〇	三・二〇	〇・四五	〇・四〇	〇・四二	〇・四二	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	—	—	—	—

第 8321 8 号　本文

本文　第8132号

第 813218 号 本文

○全國天氣豫報

自三月二十九日午後六時至三月三十日午後六時二十四時間ノ天氣豫報　二十九日發

第一區　北東ノ風、概ネ曇
第二區　北ノ風、概ネ曇ナレトモ雨模樣アリ
第三區　第二區ニ同シ
第四區　第二區ニ同シ
第五區　北ノ風、概ネ晴後曇天ト爲リ雨模樣アリ
第六區　第五區ニ同シ
第七區　北ノ風、概ネ晴
第八區　第七區ニ同シ
第九區　第七區ニ同シ
第十區　第七區ニ同シ

○東京地方天氣豫報

北ノ風、晴後曇ト爲リ雨模樣アリ

○東京氣象

三月二十八日

氣壓（海面ノ度）	平均	七六八・六粍	風	平均速度	四・三米
氣溫	平均（平年ヨリ二、四度高シ）	一一・〇度		最大速度	六・七米
	最高	一六・七度		最多方向	南東
	最低	四・三度	降水	總量	一粍
濕度	平均	五九・一%		一時間最大量	一粍
水蒸氣張力	平均	五・六粍	蒸發	總量	三・八粍
雲量	平均	〇・二	記事	午前零時七分ヨリ同十八分マテ微雨、朝霜アリ	
日照時間		一一・七時			

（以上中央氣象臺）

○土地收用公告

左ノ事業ハ土地收用法ニ依リ土地ヲ收用スルコトヲ得ルモノト認定ス

起業者　鐵道院

事業ノ種類　線路變更及增設竝停車場新設

起業地　神奈川縣橘樹郡生見尾村、子安村、保土ケ谷町、子安村海岸通地先埋立地、橫濱市高島町一丁目、同二丁目、同三丁目、同七丁目、同八丁目、裏高島町一丁目、同二丁目、表高島町、內田町三丁目、同四丁目、同五丁目、同六丁目、同七丁目、同八丁目、橘町一丁目、同二丁目、同三丁目、材木町一丁目、仲町一丁目、平沼町一丁目、西平沼町、櫻木町七丁目、花咲町十二丁目、西戶部町、寶町、山內町、大野町、神奈川町、星野町、神奈川町、綿花町、神奈川町、神明町地先埋立地地內

右公告ス

明治四十四年三月三十日　內閣總理大臣　侯爵桂太郎

左ノ事業ハ土地收用法ニ依リ土地ヲ收用スルコトヲ得ルモノト認定ス

起業者　鐵道院

事業ノ種類　停車場擴張

起業地　廣島縣安藝郡吉浦村地內

右公告ス

明治四十四年三月三十日　內閣總理大臣　侯爵桂太郎

左ノ事業ハ土地收用法ニ依リ土地ヲ收用スルコトヲ得ルモノト認定ス

起業者　武藏電氣鐵道株式會社

事業ノ種類　鐵道敷設

起業地　神奈川縣橘樹郡中原村地內

右公告ス

明治四十四年三月三十日　內閣總理大臣　侯爵桂太郎

左ノ事業ハ土地收用法ニ依リ土地ヲ收用スルコトヲ得ルモノト認定ス

起業者　西大寺軌道株式會社

事業ノ種類　軌道敷設

起業地　岡山縣上道郡西大寺町、芳野村、可知村、財田村、古都村、幡多村、宇野村、岡山市地內

右公告ス

明治四十四年三月三十日　內閣總理大臣　侯爵桂太郎

左ノ事業ハ土地收用法ニ依リ土地ヲ收用スルコトヲ得ルモノト認定ス

起業者　熊本縣熊本市

事業ノ種類　學校擴張

起業地　熊本縣熊本市地內

右公告ス

明治四十四年三月三十日　內閣總理大臣　侯爵桂太郎

○廣告

○官報等ニ關スル文書發送方

官報、法令全書及職員錄等ニ關スル文書ハ自今其編輯ニ關スルモノハ當局官報部編輯課ニ、其發賣發送ニ關スルモノハ同發賣課ニ各其宛先ヲ區別シテ發送セラルヘシ

明治四十四年三月　印刷局

○參拜時限

來ル四月三日神武天皇御例祭ニ付キ非役從二位以下同勳二等以下ノ者ハ正午十二時ヨリ午後一時マテニ參拜スヘシ

但シ有位者及有位有勳者ハ位階相當ノ大禮服無位有勳者ハ通常禮服（燕尾）勳章本綬佩用ノコト

明治四十四年三月　式部職

○通商彙纂發行日改正

當課編纂ノ通商彙纂ハ來ル四月一日ヨリ發行日ヲ左ノ通改正シ販賣所（日本橋區本町三丁目八番地博文館）ニ於テ左記定價ニ依リ一般公衆ニ發賣セシムルコトヽセリ

明治四十四年三月　外務大臣官房報告課

發行日　定期發行　毎月六回　一日、五日、十日、十五日、二十日、二十五日
臨時增刊　臨時
附錄號外　臨時

但シ毎年一月一日、十二月二十五日ハ休刊ノコト

定價　定期刊行毎號・臨時增刊　一冊金十錢
二十五冊　金二圓三十五錢（一箇年繼續拂込者ニハ索引目錄ヲ無代送付ノコト）
四十冊　金三圓七十五錢（同上）
八十冊　金七圓三十錢（八十冊前金拂込者ニハ索引目錄ヲ無代送付ノコト）

郵便料ハ總テ販賣所ニ於テ負擔ノコト

○著作權讓渡登錄

著作權讓渡登錄ヲ爲シタルモノ左ノ如シ

明治四十四年三月　內務省

普通著作物

登錄番號	第一四〇號ノ一	第一四一號ノ一	第一四二號ノ一	第一四三號ノ一
登錄ノ年月日	四四、三、一七	四四、三、一七	四四、三、一七	四四、三、一七
著作物ノ題號	宗祖大師六百五十年御遠忌豫儀紀念御式圖（全一枚）	講談名人譚文庫（全一冊）	少年日本歷史讀本第二編大國主神（全一冊）	家禽人工肥滿法（全一冊）
著作ノ年月日	四四、一、一〇	四四、二、一	四四、二、一六	四四、二、一
發行又ハ興行ノ年月日	四四、三、一五	四四、三、一三	四四、三、一四	四四、三、一五
著作權讓渡登錄出願ノ年月日	四四、三、一七	四四、三、一〇	四四、三、一一	四四、三、一二
著作者氏名住所	小杉定兵衛　京都市下京區萬壽寺通烏丸東入大堀町四百七十九番地	齊木寬直　東京市麴町區紀尾井町三番地	荻野由之　東京市本鄕區駒込蓬萊町七番地	井關十二郎　東京府豐多摩郡大久保仲百人町三百十六番地
讓渡人氏名住所	小杉定兵衛	齊木寬直	荻野由之	井關十二郎
讓受人氏名住所	片岡義三　京都市上京區姉小路通柳馬場東入	大橋新太郎　東京市日本橋區本町三丁目八番地	大橋新太郎　東京市日本橋區本町三丁目八番地	穴山篤太郎　東京市京橋區南傳馬町二丁目十三番地

登錄番號	第一四四號ノ一	第一四五號ノ一	第一四六號ノ一
登錄ノ年月日	四四、三、一七	四四、三、一七	四四、三、一七
著作物ノ題號	世界お伽文庫第十九編忠義猫（全一冊）	人間修養論（全一冊）	破壞思想と救治策（全一冊）
著作ノ年月日	四四、二、一六	四四、一、一七	四四、三、一
發行又ハ興行ノ年月日	四四、三、一七	四四、三、一七	四四、三、一八
著作權讓渡登錄出願ノ年月日	四四、三、一四	四四、三、一四	四四、三、一五
著作者氏名住所	巖谷季雄　東京市芝區高輪南町五十三番地	栗原基　廣島市大手町八丁目八十七番邸	添田壽一　東京市麴町區富士見町一丁目一番地
讓渡人氏名住所	巖谷季雄	栗原基	添田壽一
讓受人氏名住所	大橋新太郎　東京市日本橋區本町三丁目八番地	大橋新太郎　東京市日本橋區本町三丁目八番地	大橋新太郎　東京市日本橋區本町三丁目八番地

○醫籍登錄

醫師法第四條ニ依リ醫籍ニ登錄シタル者左ノ如シ

明治四十四年三月　內務省

登錄年月日	登錄番號	族籍	氏名	申請書經由官公署
	東京帝國大學醫科大學醫學科卒業者			
四四、三、二〇	二八〇九一	東京府平民	松井櫃平	東京府、南多摩郡役所、八王子町役場
同	二八〇九二	山梨縣平民	島崎喜輔	東京府、東京市牛込區役所
同	二八〇九三	島根縣平民	奥井正吉	東京府、東京市本鄕區役所
同　二四	二八一〇四	鹿兒島縣士族	紀宣雄	東京府、東京市小石川區役所
同　二五	二八一一九	長野縣平民	堀內潔	長野縣、更級郡役所、上山田村役場
	京都帝國大學京都醫科大學醫學科卒業者			
同　二〇	二八〇九四	山梨縣士族	市川方義	大阪府、大阪市東區役所
	京都帝國大學福岡醫科大學醫學科卒業者			
同	二八〇九五	廣島縣平民	志熊二郎	廣島縣、廣島市役所
同　二四	二八一〇五	愛知縣平民	小出鉡	福岡縣、筑紫郡役所、千代村役場
同	二八一〇六	奈良縣平民	小川大三郎	奈良縣、磯城郡役所、櫻井町役場
	千葉醫學專門學校醫學科卒業者			
同	二八一〇七	千葉縣平民	大野常明	千葉縣、印旛郡役所、旭村役場
	仙臺醫學專門學校醫學科卒業者			
同	二八一〇八	福島縣士族	奥田四郎	福島縣、安積郡役所、桑野村役場
同　二五	二八一二二	福島縣士族	高橋千里	東京府、東京市牛込區役所
同	二八一二三	山形縣平民	吉田貞次郎	山形縣、東村山郡役所、金井村役場
	岡山醫學專門學校醫學科卒業者			
同　二〇	二八〇九六	岡山縣士族	寺澤剛一	島根縣、松江市役所
	金澤醫學專門學校醫學科卒業者			
同	二八〇九八	沖繩縣士族	久高唯忠	石川縣、金澤市役所
同　二四	二八一〇九	埼玉縣平民	牧田泰	石川縣、金澤市役所
	愛知縣立醫學專門學校醫學科卒業者			
同　二〇	二八〇九七	愛知縣平民	杉原正二	愛知縣、海西郡役所、八開村役場
	私立東京慈惠會醫院醫學專門學校醫學科卒業者			
同　二五	二八一二〇	富山縣平民	毛利玄眞	富山縣、中新川郡役所
	私立熊本醫學專門學校醫學科卒業者			
同　二四	二八一一〇	山口縣平民	中島哲	山口縣、豐浦郡役所、豐田下村役場
	醫師試驗合格者			
同　二〇	二八〇九九	巖手縣平民	田口初吉	東京府、東京市本鄕區役所
同	二八一〇〇	岡山縣平民	三村林	東京府、東京市本鄕區役所
同	二八一〇一	東京府平民	池內スミ	東京府、東京市芝區役所
同	二八一〇二	福島縣平民	鈴木杲	東京府、東京市本鄕區役所
同	二八一〇三	大分縣平民	相良吉元	東京府、東京市本鄕區役所
同　二四	二八一一一	鹿兒島縣士族	長濱秀彥	臺灣總督府、臺南廳
同	二八一一二	新潟縣平民	小島一郎	東京府、東京市下谷區役所
同	二八一一三	長崎縣平民	山崎善七	東京府、東京市京橋區役所
同	二八一一四	山口縣平民	村田爲蕃	東京府、東京市小石川區役所
同	二八一一五	兵庫縣平民	松田行藏	東京府、東京市本鄕區役所
同	二八一一六	福島縣平民	五十嵐龍一	東京府、東京市本鄕區役所
同	二八一一七	石川縣平民	大脊戶繁藏	石川縣、鳳至郡役所、鵜川村役場

第 8328 号 本文

○繳納命令濟登錄

明治四十四年三月　内務省

○免狀再下付

明治四十四年三月　内務省

○證狀書換下付

明治四十四年三月　内務省

○檢定教科用圖書

明治四十四年三月二十一日訂正發行　内務省

○不能送付書類

明治四十四年三月　文部省

○町區編制變更竝町名設定

明治四十四年三月　東京府

○小字名新設

明治四十四年三月　神奈川縣

○免狀遺失

明治四十四年三月　靜岡縣

○賞與入札

明治四十四年三月　石川縣

○賞與入札

明治四十四年三月　福井縣

○賞與入札

明治四十四年三月三十日　陸軍運輸部水部

○賞與入札

明治四十四年三月三十日　第二師團經理部

○賞與入札

明治四十四年三月三十日　鐵道院倉庫課

○賞與入札

明治四十四年三月三十日　中部鐵道管理局

○賞與入札

明治四十四年三月三十日　印刷局會計部

本文

第8328号

拂第一號　大判銅版印刷紙　九千枚
但シ紙質「ケント」縱二尺五寸以上、横三尺五寸以上、量目一枚三十九匁ヲ下ラサルモノ見本ノ通
拂第二號　全判銅版印刷紙　一万八千枚
但シ紙質「ケント」縱二尺三寸以上、横三尺三寸五分以上、量目一枚三十三匁ヲ下ラサルモノ見本ノ通
以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上、契約保證金請負代價百分ノ十（圓未滿切上ケ圓止トス）、入札者ハ二年以來其業ニ從事スル者ニ限ル
右購買ス入札望ノ者ハ當部會計課ニ就キ入札心得書及契約書案等熟覽ノ上來ル四月十三日午前十時限營業證明書及入札保證金ヲ添ヘ同課ニ入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ水路部長中尾雄擔任ス
明治四十四年三月三十日　水路部

一護謨隔線鋼線　六千米
一綱目床用鋼板　二百枚
一週波計　四箇
以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上、入札者ハ二年以來其業ニ從事スル證明書ヲ有スル者ニ限ル
右購買ス入札望ノ者ハ當部計算課ニ就キ契約書案及入札人心得書等熟覽ノ上來ル四月十三日午前十一時限營業證明書及入札保證金ヲ添ヘ入札書差出スヘシ即時同課ニ於テ開札ス
此契約ハ佐世保海軍工廠會計部長山田昌壽擔任ス
明治四十四年三月三十日　佐世保海軍工廠會計部

○入札拂下

一石油空箱　一點 ／ 一石油空罐　一點　名古屋渡
以上入札保證金賣買總代金百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
一鋼及鐵屑外七點　名古屋渡
入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
右賣却ス買受望ノ者ハ名古屋出納事務所ニ就キ入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上來ル四月十四日午前十一時限入札書ヲ同所ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ中部鐵道管理局名古屋出納事務所長大西庄次郎擔任ス
明治四十四年三月三十日　中部鐵道管理局

第一號　床箒　一箇外二百十一點
第二號　「ユグリ」棒　四箇外二百四十七點　入札保證金各自見積價格百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
右賣却ス買受望ノ者ハ當廠ニ出頭（開廳時間内）入札人心得書、契約書案及現品等熟覽ノ上來ル四月十七日午前十一時入札保證金ヲ添ヘ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ陸軍衛生材料廠長羽田益吉擔任ス
明治四十四年三月三十日　陸軍衛生材料廠

一圖引道具外三百二十三廉　三百二十四廉
現品熟覽ハ來ル四月七日及同十二日午後一時ヨリ二時間トス
以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上
右賣却ス買受望ノ者ハ當部計算課ニ就キ契約書案及入札人心得書等熟覽ノ上來ル四月十三日午前十一時限入札保證金ヲ添ヘ入札書差出スヘシ即時同課ニ於テ開札ス
此契約ハ佐世保海軍工廠會計部長山田昌壽擔任ス
明治四十四年三月三十日　佐世保海軍工廠會計部

左記林野土地産物共左ノ日割ヲ以テ競爭入札ニ付ス買受望ノ者ハ明治三十二年八月農商務省令第二十五號國有林野法施行規則、同三十八年十二月同省令第三十三號不要存置國有林野賣拂規則、同年同月同省令第三十五號國有林野及產物賣拂入札規則並ニ左記各項ヲ遵守シ尙ホ實地熟覽ノ上當日午前十一時限入札スヘシ即時開札ス
但シ前記國有林野ニ對シ民有下戾申請社寺境内編入出願中其他ノ事由ニ依リ處分上故障アルモノハ公賣期日前其旨申告セラルヘシ
一入札保證金各自入札價格百分ノ五以上、契約保證金落札價格百分ノ十（圓未滿圓位ニ切上ク但シ一圓未滿ノ落札價格ニシテ錢未滿ハ錢位ニ切上ク）
一賣拂代金一口金五百圓以上ノモノニ限リ明治四十五年一月三十一日マテ公共團體ハ無擔保、其他ノモノハ有擔保ニテ延納ヲ許ス代金延納ニ關シテハ明治四十二年十一月農商務省令第五十五號國有林野、產物及製品賣拂代金延納規則ヲ遵守スヘキモノトス
一入札心得及契約書案ハ入札場所ニ就キ閲覽スヘシ
一此入札ハ何人ニテモ加入スルコトヲ得
一落札人ハ即時契約ヲ締結スヘシ
右公賣ハ郵便ヲ以テ入札スルコトヲ得郵便入札書ハ公賣執行當日午前十時マテニ各公賣執行場所ニ到達スル樣外封ノ表面ニ必ス「入札書」ノ三字ヲ朱記シ入札保證金ハ保證金取扱官吏宛ニテ入札書ノ外封中ニ封入シ入札書ト共ニ必ス書留郵便又ハ配達證明郵便ヲ以テ差出サルヘシ
此契約ハ大阪大林區署長林務技師内藤確介擔任ス
明治四十四年三月三十日　大阪大林區署

福第七三號
丹後國加佐郡丸八江村大字丸田字天神一二四番國有林
一實測面積一町八段九畝二十步
一杉八七本　五四尺〆七七
一扁柏九本　三尺〆六一
一松四本　七尺〆一一
一欅一本　五尺〆一一
一櫧五本　二三尺〆六一
一雜一四九四本　七五棚八一
一苦竹二六五本　六束二一
一小柴五七〇束
福第七六號
丹後國加佐郡岡田下村大字大川字微光山一七四番國有林
一實測面積七段二畝二十三步
一扁柏二二六本　九五尺〆三一
一松五本　七尺〆四六
一雜八三六本　三六棚八六
以上來ル四月十四日京都市上京區岡崎町京都小林區署ニ於テ公賣ス保證金取扱官吏林務官補中島忠毅
三番外第一〇九一號
伊賀國名賀郡比自岐村大字比自岐字島屋川二〇四九番國有林
一實測面積一段五畝十一步
一扁柏一五六本　二七尺〆一八
一松一五本　一七尺〆七〇
一松一八本　〇棚二九
一雜一〇本　〇棚四〇
三番外第一二三四號
伊賀國阿山郡壬生野村大字山畑字子守五二〇番國有林
一實測面積一段三畝十八步
一杉一三本　五尺〆〇三
一扁柏一七本　一尺〆九八
一雜二六〇本　一棚三八
一苦竹二八〇本　四束七〇
三番外第一五二六號
伊賀國阿山郡山田村大字平田字古屋敷一一三五番國有林
一實測面積一段二十九步
一黑松一本　三尺〆九五
一扁柏二八本　二二尺〆六九
一杉一〇本　一三尺〆五八
一欅一本　三尺〆〇八
一櫧八本　一二尺〆八一
一雜六三本　三棚六一
一小柴　三〇束
三番外第一五四〇號ノ一
伊賀國阿山郡山田村大字出後字中野一六〇一番一六〇〇番一五九七番國有林
一實測面積六町十七步
一扁柏三本　三尺〆七九
一櫧七本　一〇尺〆四三
一雜五六本　三棚一九
以上來ル四月十四日阿山郡上野町上野小林區署ニ於テ公賣ス保證金取扱官吏林務屬門田六三
三番外第二四五七號
伊勢國鈴鹿郡國府村大字平野字上小澤一五六二番一五六三番一五六四番字下小澤一六五八番國有林
一實測面積四町一段八畝九步
一松一二四六本　三九九尺〆三〇
一松一一四五本　四五八束
本箇所ハ砂防法第二條ニ依ル指定地ナリ
三番外第二四六二號
伊勢國鈴鹿郡川崎村大字太森字池谷一九一九番一九二〇番一九二一番一九二二番一九二三番一九二八番國有林
一實測面積四町四段六畝二十四步
一松一七八本　二三九尺〆一八
一松四六本　三棚〇〇
三番外第二四六三號
伊勢國鈴鹿郡川崎村大字太森字上碇一九三七番一九三八番一九三九番一九四〇番國有林
一實測面積二町八段三畝二十八步
一松一一本　一六〇尺〆九九
三番外第二四六四號
伊勢國鈴鹿郡川崎村大字太森字茨谷五七番國有林
一實測面積一畝一步
三番外第六九號
伊勢國鈴鹿郡加太村字西平地七九一番國有林
一實測面積一畝二十六步
一杉二本　〇尺〆三四
一欅一本　八尺〆八三
一樟一本　二〇尺〆五三
一松一本　〇棚〇三
一雜二二本　四棚七五

三第八二一號
伊勢國鈴鹿郡野登村大字兩尾字西平尾二三二〇番國有林
一實測面積三畝十一步
一櫧二本　二尺〆四一
一雜七四本　二棚五〇
三番外第二四七二號
伊勢國河藝郡榮村大字郡山字野口七九五番八〇五番八一八番、八二九番國有林
一實測面積二町三畝六步
三第一〇二四號
伊勢國三重郡三重村大字西阪部字平崎一六九七番一六九八番國有林
一實測面積二段九畝步
一松七二本　七〇尺〆七四
一松六六本　一棚一七
一雜一二一本　〇棚七四
三第一〇三一號
伊勢國三重郡三重村大字西阪部字麿市四八三三番國有林
一實測面積五畝二十七步
一扁柏六本　二二尺〆一一
一杉三本　一尺〆六七
一雜七九本　一棚一〇
一松三本　三尺〆一五
三第一三三二號
伊勢國員辨郡笠田村大字市之原字尾崎谷二一六四番二一六八番國有原野
一實測面積七町五段三畝步
以上來ル四月十四日鈴鹿郡龜山町龜山小林區署ニ於テ公賣ス保證金取扱官吏林務技手藤村猪八
石第四七號ノ一
能登國羽咋郡一ノ宮村大字一ノ宮寺家字クノ部國有林
一實測面積七段五畝十四步
一松六三三本　三棚六三
石第五七七號
加賀國江沼郡橋立村大字橋立字八幡社上地國有保安林（風防）
一實測面積二段二畝八步
一松八〇本　二〇二尺〆四〇
一松二三本　一五棚七二
工第六號ノ一
加賀國江沼郡黑崎村大字黑崎字茶臼山國有林
一實測面積一段一畝八步
一松二九本　四一尺〆三四
一松三五本　〇棚九四
工第六號ノ二
加賀國江沼郡黑崎村大字黑崎字茶臼山國有林
一實測面積二段七畝五步
一松一一本　二二尺〆四〇
一松六四本　一棚七二
福第五六〇號
越前國大野郡北谷村大字木根橋九十一號字河上二二番國有林
一見込面積二段步
一杉二本　〇尺〆七六
以上來ル四月十四日江沼郡大聖寺町大聖寺小林區署ニ於テ公賣ス保證金取扱官吏林務技手寺尾辰之助
岐第四七三號ノ甲
飛驒國大野郡丹生川村大字下保字前平一六八六番國有林
一實測面積二町二段六畝二十七步
一杉一八本　四八尺〆一六
一姬子松五四本　六七尺〆九二
一赤松九九本　一一六尺〆八四
一赤松三二四本　二〇棚八八
一樅八本　三二尺〆五四
一雜五五四本　二七棚二三
一姬子松二五九本　一四棚〇三
岐第四七三號ノ乙
飛驒國大野郡丹生川村大字柏原字入道ケ洞七一七番國有林
一實測面積八町二段十二步
一姬子松三六八本　一〇八九尺〆〇〇
一姬子松一一三二本　六二棚三九
一赤松二四四本　六四三尺〆〇八
一赤松五七九本　四八棚七六
一樅二〇四本　一四七四尺〆二〇
一栗三九本　一二尺〆四五
一雜二〇一九本　一五四棚〇八
岐第四七三號ノ丁
飛驒國大野郡丹生川村大字柏原字下り谷六八八番國有林
一實測面積四町一段三畝十五步
一杉一七本　四一尺〆八一
一姬子松一一二本　二一四尺〆六六
一姬子松一五九本　九棚五三
一松二三本　四六七尺〆七二
一松七一本　四棚〇九
一樅一一三本　五九九尺〆五九
一雜七六四本　八三棚三〇
岐第四七三號ノ己
飛驒國大野郡丹生川村大字柏原字上苧谷七五八番國有林
一實測面積五町七段九畝二十七步
一姬子松二二五本　四三四尺〆七〇
一赤松一一三本　二四一尺〆五二
一赤松一六一本　一〇棚一六
一樅六七本　二四四尺〆六九
一姬子松三七五本　二一棚四一
一雜一〇九六本　八九棚二九
岐第四七四號
飛驒國大野郡丹生川村大字下保字岩崎一五二二番國有林
一實測面積七町七段七畝十五步
一扁柏二本　三尺〆五六
一赤松五一六本　八一六尺〆三九
一赤松三九八本　一九棚八三
一姬子松二〇九二本　二九九五尺〆九六
一姬子松九七〇本　四五棚八九
一樅五七本　一八七尺〆三八
一樅二二本　一棚五三
一栗九七本　一九尺〆四九
一栗一〇七本　八棚八五
一雜七五五本　二八棚八四
大第三六二號ノ甲
飛驒國大野郡丹生川村大字大萱字坪野一三三八番國有林
一實測面積八段二十步
一姬子松一本　七尺〆〇〇
一赤松八四本　四七九尺〆四五
一赤松三六本　二棚九〇
一雜一五九本　一〇棚〇〇
大第一號
飛驒國大野郡丹生川村大字岩井谷字天保木一二一五番國有林
一實測面積七町三段二畝十二步
一扁柏八本　二七尺〆一六
一花柏一四〇本　二二四尺〆〇〇
一樅一二本　二七尺〆七四
一栂七本　九六尺〆五七
一椹九本　三三尺〆八二
一唐檜一六本　一三〇尺〆九八
一水松三本　三尺〆六三
一雜五八一本　三五七棚三三
大第三三二號ノ甲
飛驒國大野郡大八賀村大字漆垣内字大隱山一三三八番字深谷一三三九番國有林
一實測面積九町九段八畝十七步
一松一一七本　五六七九尺〆五四
一姬子松五三九本　一三四四尺〆〇三
一杉　自三寸至五寸　一一三九本
一松五三五本　三八棚七六
一姬子松九六九本　五五棚〇二
一雜九一一本　四九棚四九
大第三三二號ノ乙
飛驒國大野郡大八賀村大字漆垣内字山住洞一三四〇番國有林
一實測面積五町六段七畝步
一松七八五本　二一九三尺〆一七
一姬子松一七二本　三五七尺〆六六
一松一七八三本　一七八棚五三
一姬子松六四五本　四六棚七二
一雜七三五本　三二棚一六
大第三二八號
飛驒國大野郡大八賀村大字鹽屋字ベンツウ一四五五番字米谷一七一三番一七二六番國有林
一實測面積十二町九段六畝六步
一杉五〇本　八八尺〆一二
一杉七本　二棚二七
一扁柏一三三本　二一五二尺〆六八
一扁柏一三本　〇棚七六
一花柏五一本　五五尺〆三七
一花柏二五本　一棚二五
一樅一本　五尺〆〇三
一赤松一八八〇本　五一二一尺〆九三
一赤松六九一本　三七棚五八
一姬子松一〇〇七本　一三九三尺〆二九
一姬子松一三二二本　三三棚一九
一栗二本　三尺〆五二
一雜二八〇〇本　七八棚三六
大第三二四號
飛驒國大野郡大八賀村大字瀧字畔山四番字平ッ山五番國有林
一實測面積十三町二段七畝二十四步
一杉一本　三尺〆九八
一扁柏一二〇本　一七〇尺〆三五
一花柏七五本　九六尺〆九五
一樅一本　三尺〆一一
一赤松二六七一本　四四一四尺〆九四
一赤松一一七二本　六一棚五三
一姬子松一九七〇本　二三九二尺〆九四
一姬子松二五六三本　八一棚八六
一欅一本　一尺〆九八
一栗六四本　六六尺〆五九
一雜三三一二本　一二九棚七〇
大第一〇八號
飛驒國大野郡宮村字石原五三二三番國有林
一實測面積四町七段三畝十九步
一扁柏三八本　一二四尺〆九〇
一花柏六本　二三尺〆六一
一杉九四本　四〇尺〆一〇
一櫚一二本　八三尺〆一六
一樅四六一本　三四七七尺〆六九
一姬子松五〇本　二一〇尺〆二五
一松二四本　七二尺〆六一
一欅三本　八尺〆二〇
一栗二四四本　九六一尺〆七五
一朴一四本　四七尺〆一六
一水松一本　一尺〆六三
一雜六三〇本　一二棚七七
岐第四八七號
飛驒國大野郡清見村大字坂下字日影平一〇二六番字クヽリキ一〇二七番字岩穴ケ尾一〇二八番國有林
一實測面積十七町三段五畝十一步
一扁柏五八四本　六一三尺〆一二
一花柏四〇本　七〇尺〆八六
一杉一九本　二五尺〆六五
一椹六本　一四尺〆三七
一姬子松三五〇本　一〇七四尺〆二六
一赤松五一本　二〇一尺〆五七
一栗二〇八本　四二四尺〆四三
一欅一本　五尺〆四五
一樅一本　一七尺〆一七
一雜五四八四本　一五九棚七八
岐第四八八號
飛驒國大野郡清見村大字坂下字小洞九六九番字ヲトシケ平九七〇番國有林
一實測面積二十七町四段三畝十八步

第8328号　本文

一扁柏六一本　四三尺〆五六
一花柏三三本　六六尺〆三六
一姫子松五三本　七六尺〆九〇
一赤松七八本　一六一尺〆一三
一欅二五本　五六尺〆七九
一杉五四本　七七尺〆二七
一水松二本　〇尺〆四九
一雜一九一二八本　八七五棚〇一

岐第四九一號
飛驒國大野郡淸見村大字池本字釉ヶ谷　一三四九番
一三五〇番國有林
一實測面積四十六町八段八畝歩
一杉九本　三五尺〆七一
一扁柏一九本　一九尺〆四五
一欅九二本　五七尺〆六〇
一赤松四三本　一九尺〆一三
一姫子松四本　五尺〆〇七
一栗二七本　一六七尺〆九七
一栗一六七本　四一棚九九
一欅一本　四尺〆五八
一雜四九四四〇本　三六八一棚二〇

岐第四九二號ノ甲
飛驒國大野郡淸見村大字池本字小野平　一六三三番
國有林
一實測面積六町四段六畝六歩
一杉五本　四尺〆八二
一姫子松九本　一八尺〆二八
一朴三本　二尺〆六五
一栗三本　三尺〆五五
一赤松四八四本　一五六三尺〆六六
一赤松二三六本　三〇棚四五
一雜九〇八本　五六棚二〇

岐第四九三號ノ甲
飛驒國大野郡淸見村大字大原字小原ヲンジ一〇二
七番國有林
一實測面積九町八段歩
一扁柏二九六本　二一三尺〆一五
一花柏一三本　一七尺〆七八
一濕四一本　一二三尺〆六六
一姫子松一八本　一三五尺〆八三
一樅一七本　五二尺〆八八
一雜一〇一九本　二三棚八〇

大第二九〇號
飛驒國大野郡莊川村大字野々俣字北洞一四〇六番
國有林
一實測面積一段八畝歩
一杉五本　一尺〆五九
一栗二〇本　一七棚八〇
一雜五九本　七棚〇九

岐第四九九號
飛驒國大野郡莊川村大字中野字ハタゴ谷八三九番
國有林
一實測面積三十六町五段二畝十五歩
一扁柏一八本　三九尺〆三一
一欅五一本　七八尺〆〇七
一雜一八九五六本　五五四九棚七九

岐第五〇三號
飛驒國大野郡莊川村大字寺河戸字瀧ヶ洞五七七番國
有林
一實測面積九町九段七畝歩
一栗六八本　七八尺〆七六
一ドロ三四本　六一尺〆八五
一雜九九六七本　五二二棚三三

岐第五一一號
飛驒國大野郡白川村大字有家ヶ原字大倉一四八番
國有林
一實測面積十三町三畝十四歩
一扁柏三九本　三〇尺〆二五
一赤松二五本　七四尺〆七〇
一姫子松一〇五本　一六五尺〆九四
一雜二一八〇本　六九八棚〇五

岐第五一四號ノ二
飛驒國大野郡白川村大字加須良字燒谷五五九番國
有林
一實測面積十九町五段八畝九歩
一欅三本　二六尺〆一九
一姫子松一八本　四三尺〆一五
一姫子松三三本　三棚四一
一雜一一七七本　六九九棚二九

岐第五一六號
飛驒國吉城郡國府村大字宇津江字ハンノ木サコ三
二〇八番國有林
一實測面積五町八段二畝六歩
一姫子松八九本　二八八尺〆五五
一姫子松九七〇本　三二棚八七
一赤松一一本　〇棚三〇
一栗九本　六尺〆〇三
一雜二三三三本　五三棚〇六

岐第四三三號ノ二
飛驒國吉城郡坂上村大字高牧字井ノ口平四六六番
國有林
一實測面積六段七畝二十八歩
一松八本　八尺〆七八
一雜二七〇本　一五棚五二

以上來ル四月十四日大野郡高山町高山小林區署ニ於テ公賣ス保證金取扱官吏林務屬伊藤哲之介

〇商業登記

株式會社勸業貯蓄銀行登記事項中左ノ如ク變更ス
一取締役左ノ者ハ明治四十四年二月二十五日重任ス
　東京府北多摩郡狛江村岩戸六百三十番地　須田林之輔
　同府同郡同村和泉六百二十七番地　小町利三郎
　東京市赤坂區青山南町二丁目八番地　高橋藤兵衛
一監査役左ノ者ハ同日重任ス
　東京府荏原郡世田ヶ谷村經堂在家七百九十二番地　長島作太郎
　東京府北多摩郡狛江村和泉二千百七十三番地　石井寅三
右明治四十四年三月三日登記
八王子區裁判所府中出張所

船橋屠畜株式會社登記事項中變更左ニ
一監査役改選再任ス
　今橋虎之助
右明治四十四年三月四日登記
松戸區裁判所船橋出張所

一商號　舟子精米合名會社
一本店　茨城縣稻敷郡舟島村舟子五百十七番地
一目的　米雜穀販賣及賃搗
一設立ノ年月日　明治四十四年三月一日
一代表社員ノ氏名　今橋虎之助
一社員ノ氏名住所出資ノ種類及價格
　金八百圓　茨城縣稻敷郡舟島村舟子五番地　今橋虎之助
　同　同所五百三十三番地　中島傳左衛門
　同　同所十四番地　中島虎吉
　同　同所二十五番地　渡邉讓
一存立時期　明治五十四年三月三十日迄
右明治四十四年三月三日設立登記
土浦區裁判所

合資會社設立登記
一商號　茂木織物製造合資會社
一本店　栃木縣足利郡足利町大字足利二千三百二十三番地
一目的　織物製造販賣業
一設立ノ年月日　明治四十四年三月四日
一代表社員ノ氏名　茂木イヨ
一社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任
　金二百圓也　無限責任　栃木縣足利郡足利町大字足利二千三百二十三番地　茂木イヨ
　金百圓也　有限責任　同所同番地　茂木シマ
　金百圓也　同　同所同番地　茂木ヨシ
　金百圓也　同　同所同番地　茂木うた
一存立時期　明治四十四年三月四日ヨリ明治五十四年三月三日迄
右明治四十四年三月四日登記
佐野區裁判所足利出張所

支配人選任登記
支配人ノ氏名住所　安倍郡入江町上清水百七十一番地　仲井眞三　主人ノ氏名住所　安倍郡清水町清水受新田百二十番地　清港倉庫株式會社　主人ノ營業　倉庫業　支配人ヲ置キタル場所　安倍郡清水町清水受新田百二十番地
右明治四十四年三月三日登記
靜岡區裁判所江尻出張所

株式會社支店設置登記
株式會社燒津銀行ハ明治四十四年三月一日靜岡縣安倍郡長田村用宗千四百六十九番地ノ一ニ支店ヲ設ケタリ
右明治四十四年三月四日登記ス
藤枝區裁判所

支配人登記
株式會社沼津銀行　支配人ヲ置キタル場所ヲ田方郡土肥村土肥三百五十五番地　株式會社沼津銀行土肥出張店ト變更ス
株式會社沼津銀行　支配人江藤林太郎ハ明治四十四年一月十五日辭任ニ因リ代理權消滅ス
右明治四十四年三月三日登記
沼津區裁判所戸田出張所

舞阪魚島合資會社無限責任社員和久田重作ハ出資ヲ六十圓ニ伊藤綱太郎ハ八十圓ニ那須田順作ハ八十五圓ニ荒井壽之助ハ八十圓ニ増加柴田初太郎ハ出資ヲ五十圓ト減少有限社員トナル濱名郡舞阪町舞阪二千四十四番地内田龜太郎ハ出資十圓有限社員トシテ入社有限責任社員山田力松ハ出資十圓ヲ濱名郡舞阪町舞阪二千六百六十一番地ノ二源馬滿太郎ニ讓渡退社源馬滿太郎ハ之レヲ讓受ケ有限社員トシテ入社代表社員ヲ西山新作内田竹八ト改選ス
明治四十四年三月二日登記
濱松區裁判所雄踏出張所

株式會社登記第二十三號
小田切實業株式會社登記事項中取締役一名補缺選擧ニ因リ左記ノ者當選セリ
　長野縣上水内郡七二會村百四十九番地　石坂本之助
右明治四十四年三月三日登記
長野區裁判所

合名會社登記第二號
西筑摩煙草合名會社登記事項中左ノ通變更ス
一明治四十四年二月二十六日長野縣西筑摩郡吾妻村五十七番地ノ支店ヲ同縣同郡同村八百六十六番地ニ移轉ス
右明治四十四年三月三日登記
右公告ス
明治四十四年三月四日
福島（長野地方裁判所管内）區裁判所

合資會社登記第二號
武石合資會社登記事項中左ノ通變更ス
一社員宮下新作ハ出資金全部ヲ社員柳澤武ヘ讓渡シテ退社シ柳澤武ハ之レヲ讓受ケ出資金額ヲ四百圓ト變更ス
右明治四十四年三月三日登記
明治四十四年三月三日
上田區裁判所丸子出張所

〇產業組合登記

產業組合變更登記
幡豆郡幡豆村大字東幡豆三百七十六番戸有限責任東幡豆購買販賣組合登記事項中左ノ通變更ス
一明治四十三年八月二十八日總組合ノ同意ニ依リ出資一口ノ金額及組合ノ目的並ニ出資拂込ノ方法ヲ左ノ如ク變更ス
一出資一口ノ金額　金十圓
一組合ノ目的　漁業並ニ水產物製造販賣業ニ必要ナル物品生計用品ヲ購買シテ之レヲ組合員ニ賣却スル事
　組合員ノ委托ヲ受ケテ其生產シタル水產物ノ販賣ヲナス事
一出資拂込ノ方法　第一回拂込後ハ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノヽ外四箇年以内ニ出資全額ヲ拂込ムモノトス
一理事監事全員任期滿了ニ付明治四十四年一月三十日總會ニ於テ左記ノ者選任ス
一理事ノ氏名住所
　幡豆郡幡豆村大字東幡豆三百七十六番戸　三浦源助
　同郡同村同大字三百九十二番戸　岡田長兵衛
　同郡同村同大字三百八十一番戸　三浦三左衛門
一監事ノ氏名住所
　幡豆郡幡豆村大字東幡豆二百九十六番戸　尾崎喜實
　同郡同村同大字三百十二番戸　大嶽喜三郎
　同郡同村同大字字鍛冶屋畑二十九番地　三浦貞助
明治四十四年二月二十八日登記
右公告ス
明治四十四年二月二十八日
西尾區裁判所横須賀出張所

〇禁治產宣告

千葉縣千葉郡生實濱野村有吉四百五十七番地平民農　初芝榮太郎
明治五年二月二日生
右ニ對シ禁治產宣告ノ裁判效力ヲ生シタリ
明治四十四年三月二十七日
千葉區裁判所
判事　丸山敏夫

〇準禁治產宣告

長野縣長野市立町百番地平民　松本龜太郎
明治十四年二月二十日生
右ノ者ニ對シ同縣同市同町同番地松本長七ノ申立ニヨリ當區裁判所ハ明治四十四年三月二十四日準禁治產ノ宣告ヲ爲シタリ
明治四十四年三月二十七日
長野區裁判所
判事　野村定次

京都市下京區五條通高倉西入万壽寺町　加藤富三
右ニ對シ母ノブノ申立ニヨリ浪費者ト認メ明治四十四年三月二十一日準禁治產ヲ宣告シタリ
明治四十四年三月二十五日
京都區裁判所
判事　戸田常次郎

岐阜縣安八郡大垣町大字久瀨川三百二番戸平民無職　松岡牛三
明治二十四年六月一日生
右ノ者ニ對シ實父松岡治市ノ申立ニ依リ浪費者ト認メ準禁治產ヲ宣告シタリ
明治四十四年三月二十五日
大垣區裁判所
判事　岩下知敎

〇公示催告

東京市淺草區淺草壽町一番地戸主士族權次郎妻　土屋ナヲ
明治四年十一月二十八日生
右ニ對シ利害關係人土屋權次郎ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付キ不在者ハ明治四十四年十月三日午前九時迄ニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若シ其屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其屆出ヲ爲スヘシ
明治四十四年三月二十七日
東京區裁判所
判事　水谷由章

東京府北多摩郡保谷村上保谷新田十一番地　秋元政太郎
明治二十六年七月二十九日生
右ニ對シ利害關係人秋元よしヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付キ不在者ハ明治四十四年九月二十九日迄ニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若シ其屆出ヲ爲サヽル時ハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其屆出ヲ爲スヘシ
明治四十四年三月二十日
八王子區裁判所
判事　尾崎周藏

明治四十四年（チ）第一號
埼玉縣秩父郡浦山村百二番地平民農
不在者　齋藤祖作
明治六年十二月二日生
右ニ對シ利害關係人黑澤厚幸ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ明治四十四年十月十六日午前九時迄ニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若シ屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其屆出ヲ爲スヘシ
明治四十四年三月二十七日
大宮區裁判所
判事　山口二郎

〇失踪宣告

大分縣北海部郡小佐井村二百六十三番地平民
不在者　内田牧五郎
明治六年七月二十八日生
右ニ對シ失踪者ト宣告セリ
明治四十四年三月二十三日
大分區裁判所
判事　横手嘉一

第 8328 号　本文

○除權判決

明治四十四年三月二十五日

大分區裁判所

判事　萩原宇嘉一

大分縣大分郡大分町大字勢家三百十番地　佐藤彌藏

右ノ者ヨリ左記ノ株券ヲ喪失シタル旨申立アリタルニ付キ公示催告ヲ爲シタルニ其ノ申立ノ如ク株券ヲ喪失シタル旨ノ申出ナキニ付キ除權ノ判決ヲ爲ス

記

一　株券番號　第壹萬壹千壹百壹拾壹番ヨリ第壹萬壹千壹百貳拾番マデ

一　株數　貳拾株

一　株金額　金貳百圓

一　株券ノ發行年月日　明治四十四年二月十日

○華族世襲財産

三重縣伊勢國安濃郡高野村大字額部百四十四番地

士族　大森定安

世立人

三重縣伊勢國安濃郡高野村大字額部百四十四番地

士族　大森定安

一　記名公債證書　金壹萬圓

一　金額　金壹萬圓

一　利率　年五分

一　利子支拂期　毎年六月十日及十二月十日

一　元金償還ノ方法　抽籤ニ依リ償還ス

一　元金償還ノ期限　明治四十四年ヨリ同五十三年ニ至ル

一　元金償還ノ場所　東京市麹町區内幸町一丁目日本銀行

一　證書ノ番號　第壹號

一　證書ノ發行年月日　明治四十四年二月十日

一　證書ノ發行者　日本銀行

一　證書ノ發行地　東京市麹町區内幸町一丁目

一　證書ノ發行年月日　明治四十四年二月十日

一　證書ノ發行者　日本銀行

一　證書ノ發行地　東京市麹町區内幸町一丁目

○華族世襲財産

明治四十四年三月二十四日

判事　佐田脩吉

木本區裁判所

三重縣伊勢國安濃郡高野村大字額部百四十四番地

士族　大森定安

世立人

三重縣伊勢國安濃郡高野村大字額部百四十四番地

士族　大森定安

一　記名公債證書　金壹萬圓

一　金額　金壹萬圓

一　利率　年五分

一　利子支拂期　毎年六月十日及十二月十日

一　元金償還ノ方法　抽籤ニ依リ償還ス

一　元金償還ノ期限　明治四十四年ヨリ同五十三年ニ至ル

一　元金償還ノ場所　東京市麹町區内幸町一丁目日本銀行

一　證書ノ番號　第壹號

一　證書ノ發行年月日　明治四十四年二月十日

一　證書ノ發行者　日本銀行

一　證書ノ發行地　東京市麹町區内幸町一丁目

○除權判決

明治四十四年三月二十五日

大分區裁判所

判事　萩原宇嘉一

大分縣大分郡大分町大字勢家三百十番地　佐藤彌藏

右ノ者ヨリ左記ノ株券ヲ喪失シタル旨申立アリタルニ付キ公示催告ヲ爲シタルニ其ノ申立ノ如ク株券ヲ喪失シタル旨ノ申出ナキニ付キ除權ノ判決ヲ爲ス

記

一　株券番號　第壹萬壹千壹百壹拾壹番ヨリ第壹萬壹千壹百貳拾番マデ

一　株數　貳拾株

一　株金額　金貳百圓

一　株券ノ發行年月日　明治四十四年二月十日

一　株券ノ發行者　日本銀行

一　株券ノ發行地　東京市麹町區内幸町一丁目

第 813218 号　本文

付録

官報第八千三百二十八號附錄

明治四十四年三月三十日

○敍任及辭令

本欄敍賜ノ項ニ「旭八等八〇」トアルハ明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ勳八等白色桐葉章及金八十圓ヲ授ケ賜ヒシ者又賜金ノ項ニ單ニ「五〇」トアルハ同シク金五十圓ヲ賜ヒシ者ナルモ卷帙浩瀚ニ渉ルヲ以テ其要略ノミヲ揭ク其他皆此例ニ倣フ

陸海軍軍人軍屬ニシテ前項ノ賞與ヲ受ケタル者ハ總テ明治三十七八年從軍記章ヲ授與セラル

○明治三十九年四月一日

敍賜 勳等	賜金	陸軍官等位勳功爵	氏名	賜金	陸軍官等位勳功爵	氏名
旭八等	八〇	輜重輸卒	淺井六松	五〇	砲兵助卒	岡本周市郎
瑞八等	七〇	一等靴工	猪原利八	三五	歩兵二等卒	西村末吉
				同	輜重輸卒	高橋德太郎
				同	同	淺田繁松

第 8/3/2/8 号 付録

官報第八千三百二十八號附錄

明治四十四年三月三十日

○敍任及辭令

本欄敍賜ノ項ニ「七級(年金一〇〇)旭八等」トアルハ明治三十七(八)年戰役ノ功ニ依リ功七級金鵄勳章竝ニ年金百圓及勳八等白色桐葉章ヲ授ケ賜ヒシ者又同項ニ「旭八等」トアルハ同シク勳八等白色桐葉章ヲ授ケ賜ヒシ者ナルモ卷帙浩瀚ニ涉ルヲ以テ其要略ノミヲ揭ク其他皆此例ニ倣フ

敍賜 功級勳等 陸軍官等位勳功爵 氏名

○明治三十七年十一月二十七日

七級(年金一〇〇)旭八等 歩兵曹長 佐藤 力之助

敍賜 勳等 陸軍官等位勳功爵 氏名

○明治三十八年四月二日

旭八等 輜重輸卒 倉田 作一

第8328号付録

官報第八千三百二十八號附錄

明治四十四年三月三十日

○廣告

○商業登記

支配人今井彥四郎登記事項中左ノ如ク變更ス
一株式會社帝國商業銀行支配人今井彥四郎ハ明治四十四年二月十三日死亡セリ
合資會社日獨經濟調査會登記事項中左ノ如ク變更ス
一社員陸井幸平ハ明治四十四年二月十六日其持分全部ヲ鹽谷廉ニ讓渡シテ退社シ之ヲ讓受ケタル者ハ同日入社ス
金十万圓　東京市芝區芝公園第十號地四番　鹽谷　廉
田中マントル製造所登記事項中左ノ如ク變更ス
一明治四十四年三月一日商號ヲ左ノ如ク變更ス
一商號　深井屋商店
株式會社日東商會登記事項中左ノ如ク變更
一取締役龜井清濱本義顯ハ明治四十四年二月二十三日辭任シ左者ハ同日取締役ニ就任ス
神戸市中山手通リ六丁目三十七番屋敷　松方　五郎
東京市芝區松坂町十五番地　山田　敬德
一監査役兵藤榮作ハ同日辭任シ左者ハ同監査役ニ就任ス
新潟縣刈羽郡柏崎町字下町自千二百二十四番地至千二百二十六番地　松方　乙彥
東京市芝區芝公園第五號地ノ十三番　高橋　光威
株式會社京濱銀行登記事項中左ノ如ク變更ス
一監査役左者明治四十四年二月二十一日重任ス
東京府北豐島郡瀧野川村字田端八百番地　日向　輝武
東京區裁判所管轄商號木津屋ヲ明治四十年三月二十四日廢止セリ
京田度量衡合資會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一明治四十四年三月一日商號ヲ左ノ如ク變更ス
一商號　東京度量衡合資會社
一社員原田綾太郎ハ明治四十四年二月二十日其住所ヲ東京市四ツ谷區元鮫河橋町五十九番地ニ移轉セリ
一社員京田竹次郎ハ同月二十八日其持分全部ヲ社員田岡忠次郎ニ讓渡シテ退社シ之ヲ讓受ケタル者ハ同日其出資額ヲ左ノ如ク變更ス
金五千圓　田岡忠次郎
富士生命保險株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一明治四十四年二月二十三日本店ヲ左ノ所ニ移轉ス
一本店　東京市麴町區有樂町一丁目一番地
一監査役左者ハ同年同月二十六日重任ス
東京市麴町區上六番町十九番地　柴山　矢八
同市麻布區東町二十四番地　藤岡　市助
同市赤坂區表町二丁目十七番地　岩田　宙造
右明治四十四年三月一日登記　東京區裁判所

合資會社スレート商會登記事項中左ノ如ク變更ス
一明治四十四年二月二十五日資本總額ヲ左ノ如ク變更ス
一資本總額　金一万六千五百圓
一社員長瀨富郎、木村熊吉、大川唯吉、根箭辰藏、佐立信ハ明治四十四年二月二十五日退社セリ
一社員渡邊錄造ハ其持分ノ內金一千圓ヲ堀江寬ニ讓渡シテ明治四十四年二月二十五日退社シ之ヲ讓受ケタル者ハ同日入社セリ
一明治四十四年二月二十五日資本總額ヲ左ノ如ク變更ス
一資本總額　金五千圓

日本橋商號登記簿第九冊第四四四號
一商號　平野商店東京支店
一營業ノ種類　小麥粉酒商及石油商
一營業所　東京市日本橋區小網町二丁目鎧川岸四十五號地
一商號使用者ノ氏名住所　大阪市東區備後町三丁目二十四番地　平野平兵衛
合資會社登記簿第三十六冊第一七八六號
一商號　合資會社加山商店
一本店　東京市芝區本芝一丁目三番地
一目的　電氣及瓦斯用品諸機械器具ノ販賣
一設立ノ年月日　明治四十四年二月二十四日
一代表社員ノ氏名　山田鐵雄
一社員ノ氏名住所出資ノ種類及價格責任
金五百圓　無限　東京市芝區本芝一丁目三番地　山田　鐵雄
金五百圓　有限　神奈川縣鎌倉郡鎌倉雪ノ下二百三番地　加藤太一郎
岩越鐵道株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一監査役左者明治四十四年二月二十日重任ス
東京市本郷區弓町一丁目七番地　清水　宜輝
同市牛込區市ケ谷山伏町十四番地　小池　靖一
合資會社博愛堂登記事項中左ノ如ク變更ス
一社員大橋省吾死亡ニ因リ明治四十四年一月三十日左者之カ家督相續ヲ爲シタリ
金二千五百圓　有限　東京市小石川區小石川戸崎町四十六番地　大橋　省吾
神戸海上運送火災保險株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一監査役左者明治四十四年二月十五日重任ス
神戸市兵庫湊町一丁目二百八十四番地　小曾根喜一郎
東京市京橋區木挽町九丁目十一番地　梅浦　精一
大阪府東成郡天王寺村大字天王寺千四百九番地　原田十次郎
北海道後志國小樽區色內町十七番地　板谷　宮吉
兵庫縣武庫郡今津村ノ內今津村字古今津千六十六番地ノ二　土橋多四郎
肥後酒精株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一取締役橋本忠次郎、長野關吉、野田豁迪、中山則彬、松田傳太郎ハ明治四十四年二月二十七日辭任シ左者ハ同日取締役ニ就任ス
東京市京橋區築地二丁目二十番地　橋本忠次郎
熊本縣飽託郡出水村大字今五百六十一番地　本田　武典
東京市京橋區築地二丁目五番地　北井波治目
株式會社中宗商店登記事項中左ノ如ク變更ス
一監査役左者ハ明治四十四年二月二十日重任ス
東京市神田區柳原河岸十一號地　塚原元兵衛
同市同區鍛冶町二十六番地　山田　金七
合資會社登記簿第三十六冊第一七八七號
一商號　合資會社エムヽラスベヽウンドコムパニー
一本店　神戸市北町九十一番地
一支店　東京市京橋區築地明石町十八番地
橫濱市山下町百九十九番地
下關市東南部町十一番地
臺灣臺北廳大加納堡臺北北門口街二百九番戶
獨逸國ハンブルグ市ナイヤウワル街七十番七十四番地
商品ノ輸出輸入保險會社代理業船代理業
一目的　明治四十四年二月一日
一設立ノ年月日

第 8|3|2|8 号 付録

第813218号　付録

第 8132 8 号　付録

第 8328 号 付録

第 8321218 号　付録

第 813218 号　付録

第 8318 号 付録

第 8132 号　付録

第 813218 号　付録